



VERITAS™



Veritas System Recovery
製品概要

ベリタステクノロジーズ合同会社

Agenda

- Veritas System Recoveryの概要
- まとめ、その他お役立ち情報
- Appendix: 画面例

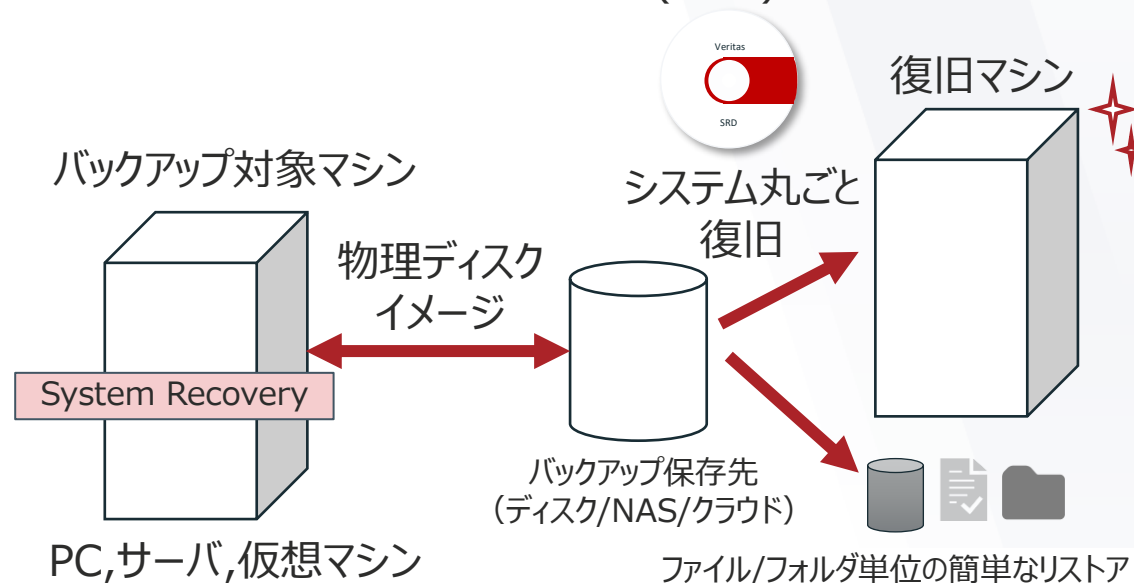


System Recovery

小規模環境向け

- スタンドアロン構成
 - それぞれのマシンにソフトウェアを直接インストール
- 物理イメージで高速バックアップ
- システム復旧に最適
- とにかくシンプルで、小規模構成に最適
- 利用者層：経験の浅い一人情シス、ITリテラシーは最小限でどなたでもお使いいただけます！

システム修復ディスク(SRD) – Windows PEベース



System Recoveryのライセンス概要

バックアップ対象マシン単位で購入

Desktop Edition (PCクライアント用)



Server Edition (サーバOS用)



Server Editionには、
Desktop Editionの
ライセンス1本付属

Virtual Edition (仮想環境向けお得ライセンス)



仮想ホスト
単位課金

サブスクリプションライセンス*1:5,600円 サブスクリプションライセンス*1:61,500円 サブスクリプションライセンス*1:170,300円
永続ライセンス:14,640円 永続ライセンス:164,160円 永続ライセンス:453,960円

- 対象の仮想ホスト上の仮想マシン (WindowsクライアントOS・サーバOS)に 対して、無制限に保護できる
- 仮想マシン3台以上ならお得
- Hyper-Vならホスト側も保護可能

上記は2023年7月時点の希望小売価格(税別)
Corporateライセンス・初年度平日日中保守1年込
最新価格情報のご確認は、ご購入前窓口まで。

*1 サブスクリプションライセンスはSystem Recovery 23から提供を開始したライセンスであるため、System Recovery 23が必要となります。

システム全体のリカバリの流れ

1 バックアップを取得（リカバリポイント）

2 SRDからブート

マシンに修復ディスクを挿入

3 リカバリポイントをリストア

同一マシンまたは別マシンにリストア

4 システム再起動

リストア後、バックアップ時点の状態に戻る

サーバ1

- SCSI
- PCI
- シングルプロセッサ

サーバ2

- SATA
- PCIx
- デュアルプロセッサ

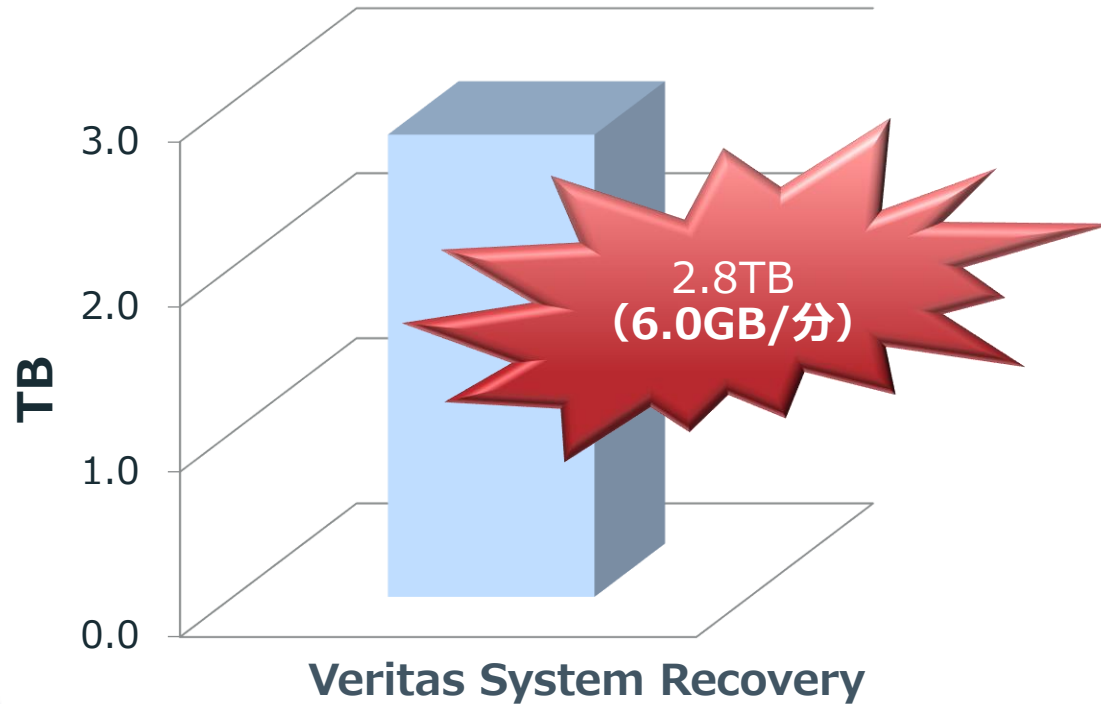


高速なりカバリ

Veritas System Recovery

8時間でバックアップできるデータ量 (TB)

※ITR社調査結果より算出



リカバリの手順と時間を大幅カット！

バックアップとリカバリの所要時間



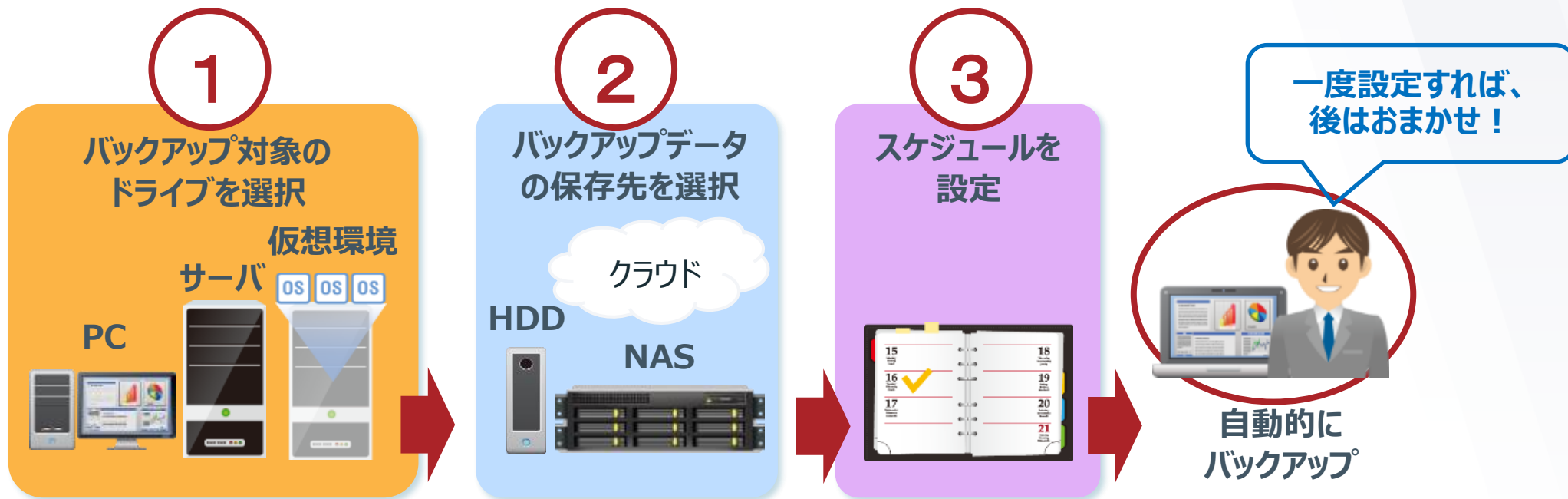
- リカバリ用のDVDメディアやUSBメモリでマシンを起動
- OS やアプリケーションの再インストール不要
- 再設定も不要
- 丸ごとバックアップしたものを丸ごとリカバリ
- 異なるハードウェア構成にもリカバリ可能
- カスタムリカバリディスクの作成も可能 (事前に必要なドライバを登録可能)

HW : HP Pavilion dv6
OS : Windows 8 (64bit)
バックアップ対象HDD : 25GB使用
バックアップ保存先 : NAS
出典 : ベリタス調べ

とにかく簡単！

はじめてでも簡単！

簡単だから、運用コストを抑えてバックアップ！



とにかく簡単！

ファイルのリストアも簡単！

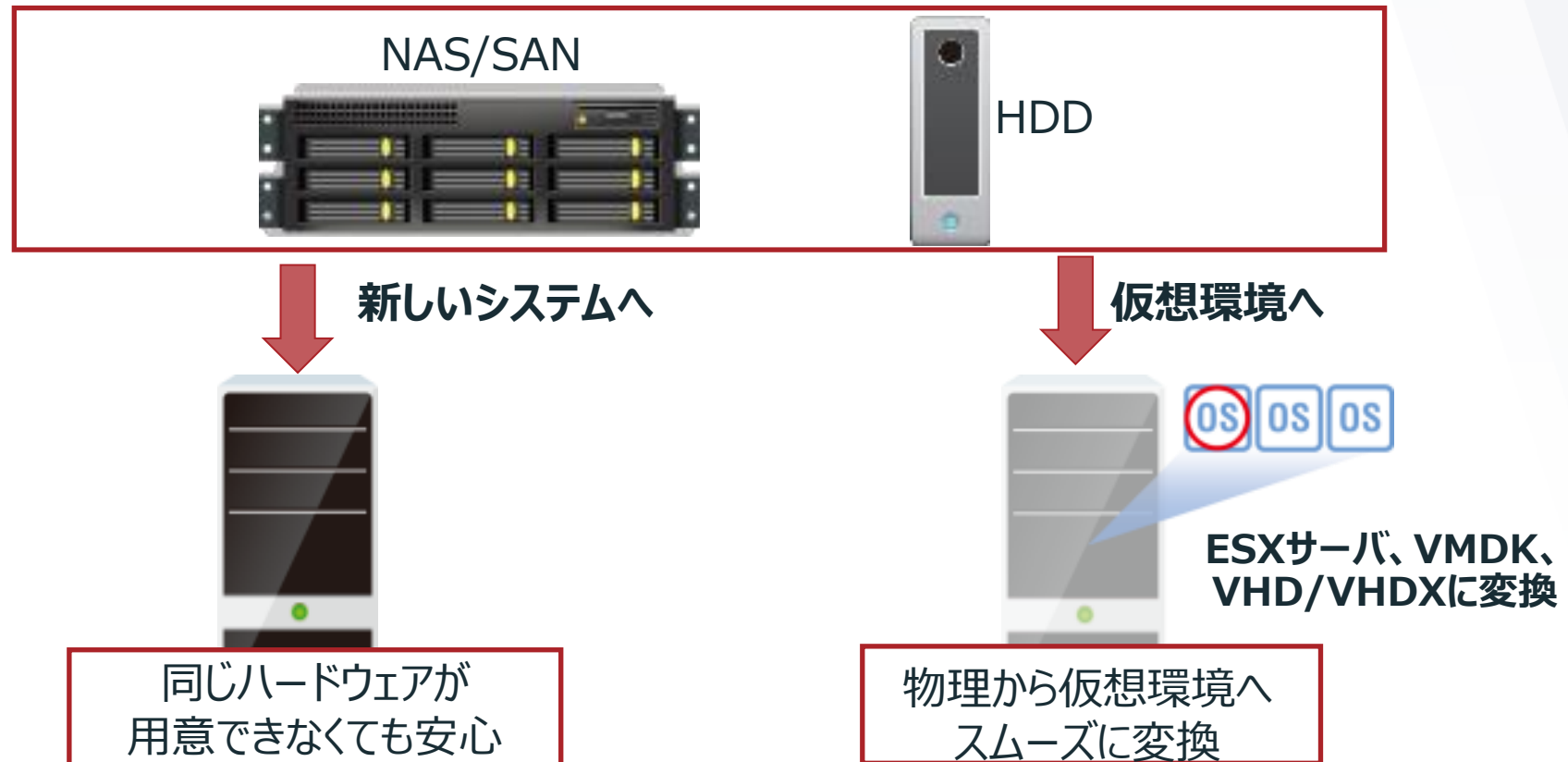
バックアップデータをマウントすれば、
通常のWindowsのローカルディスクと
同様の操作が可能。

The image shows a sequence of steps for mounting a backup image. On the left, a File Explorer window displays a list of files, with 'W302417PC0R1EWY_C_Drive036' highlighted. A red arrow points to a 'Mount Image' dialog box. In this dialog, the drive letter 'G:' is selected in the 'Drive letter (D):' dropdown. Another red arrow points to a second File Explorer window showing the contents of the mounted drive 'VtasSOE (G:)', which includes folders like 'Deploy', 'DRIVERS', and 'Program Files'.

ドライブラベル	ファイルシステム	サイズ
VtasSOE	NTFS	499,383,296 KB

とても便利！

物理から仮想環境に変換もOK
移行や障害対策にも使える！



System Recovery 23 Manager

すべてのEditionにバンドルされている
無償のツール（ライセンスは別途いりません！）

System Recoveryを導入した複数のWindowsマシンを リモートで管理・監視



管理:
ステータスの確認
ジョブの作成/実行/削除



※過去にリリースしたLinux版のSystem Recoveryを導入したLinuxマシンの監視も可能

最大1000台のリモートコンピュータを管理/監視

Veritas System Recoveryのまとめ

システムもデータも両方まとめて“簡単”、“高速”、“確実”に保護！

いざという時のシステム復旧はこれで安心！



Veritas System Recovery

Windows
PC / Server

VSS対応
App & DB

VMware
Hyper-V

幅広いプラットフォーム
とアプリに対応



システム



データ

マシン全体/ディスク個別を高速イメージバックアップ



マシン全体/ディスク個別、ファイル単位でも高速/簡単リカバリ



クラウドへの直接バックアップも！



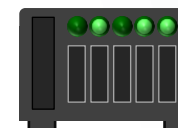
AWS S3
Azure



ディスク



USBディスク



NAS



RDX



隠れパーティション

Veritas System Recovery評価版の入手

まずは、無料体験版をご利用ください！

↓ ↓ ↓ **体験版お申し込みはこちら** ↓ ↓ ↓

<https://www.veritas.com/ja/jp/protection/system-recovery>

注) リリース直後は、日本語サイトの準備が整うまで1~2週間程度かかる場合があります。お急ぎの方は以下の英語サイトから最新版を入手してください。↓

<https://www.veritas.com/form/trialware/system-recovery>



Veritas Solution Channel

ベリタステクノロジーズ日本語情報提供サイト

<https://www.veritas-solution.com/>

- 製品資料、イベント/セミナーのご案内等
- System Recoveryにお役に立つ資料等も載せています
- 是非ご活用ください！



VERITAS

Veritas Solution Channel

ホーム 製品・ソリューション情報 イベント・セミナー お知らせ お問い合わせ

Veritasの日本のお客様向け情報サイトが新しくなりました！

Veritas Solution Channel とは

Veritas Solution Channel では、ベリタスの製品・ソリューション情報やイベント・セミナー等の動画・資料を、よりわかりやすく日本のお客様・パートナー様にお届けしています！



VERITAS

Veritas Solution Channel

ホーム 製品・ソリューション情報 導入事例 イベント・セミナー お知らせ お問い合わせ 無料試用版

データ保護

アプリケーション回復力

データのコンプライアンスとガバナンス

System Recovery

NetBackup

NetBackup アプライアンスソリューシ...

NetBackup IT Analytics

Backup Exec

System Recovery

Desktop and Laptop Option

2023年6月12日 その他

2023年5月2日 その他

2022年12月13日 製品

2022年12月13日 製品

Backup Exec/System Recovery簡易見積ツール

System Recovery 23 ライセンスガイド

System Recoveryリーフレット

System Recoveryの製品概要

System Recovery の各種情報

サポート関連情報など

- サポートページ
 - https://www.veritas.com/content/support/ja_JP/
- Veritas System Recovery 23 ユーザガイド
 - https://www.veritas.com/content/support/ja_JP/doc/51004009-158317307-0/v35813704-158317307
- Veritas System Recovery 23 readme
 - https://www.veritas.com/content/support/ja_JP/doc/54295949-158317287-0/v37874224-158317287
- Veritas System Recovery 23 Managerユーザガイド
 - https://www.veritas.com/content/support/ja_JP/doc/75874941-158317995-0/v67289553-158317995
- Veritas System Recovery 23 Manager Readme
 - https://www.veritas.com/content/support/ja_JP/doc/95114812-158317871-0/v75153930-158317871
- Veritas System Recovery Software Compatibility List (英語)
 - https://www.veritas.com/content/support/en_US/doc/VSR_23_SCL

The background of the slide is a server room with blue lighting and digital data patterns. The Veritas logo is positioned in the top right corner.

VERITAS™

ありがとうございました!

Copyright © 2022 Veritas Technologies, LLC. All rights reserved.

This document is provided for informational purposes only and is not intended as advertising. All warranties relating to the information in this document, either express or implied, are disclaimed to the maximum extent allowed by law. The information in this document is subject to change without notice.

画面例



Appendix: バックアップの定義 (バックアップ)

1 タスク → 「バックアップの実行または管理」を選択



Appendix: バックアップの定義 (バックアップ)

2 「新しく定義」をクリック

バックアップの実行または管理

ファイル(F) 表示(V) タスク(T) ヘルプ(H)

今すぐ実行 **新しく定義** 削除 | スケジュールを変更 設定を編集 オフサイトの編集

リストからバックアップジョブを選択してから、上のいずれかのオプションを選択します。

名前	ドライブ	コピー先	最後の実行	次回実行	オフ

Appendix: バックアップの定義 (バックアップ)

3 「コンピュータのバックアップ」を選択します。



Appendix: バックアップソースを選択 (バックアップ)

4 一つまたは複数のドライブを選択

バックアップ定義ウィザード

ドライブ
バックアップの対象にする 1 つ以上のドライブを選択します。

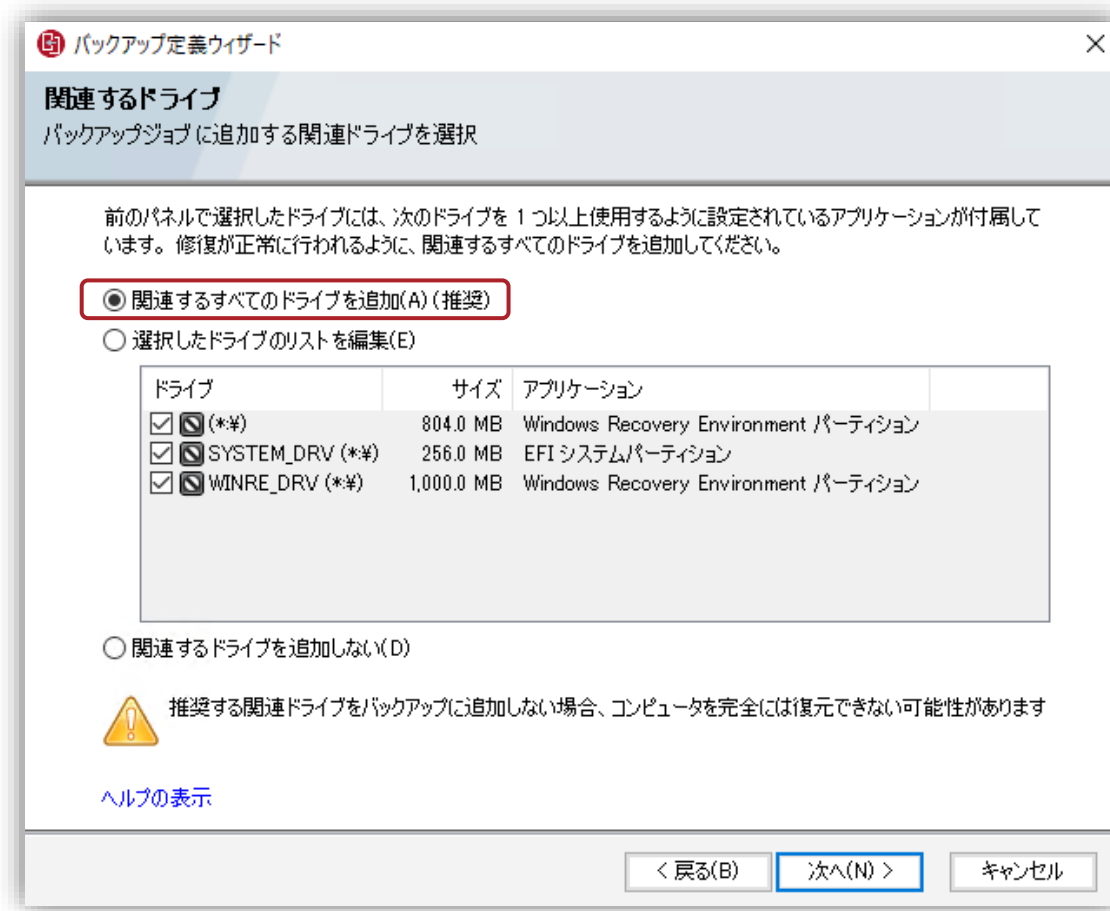
1 つのドライブ、または <Ctrl> キーを押しながら複数のドライブを選択してください(S):

隠しドライブを表示(H)

ドライブ	サイズ	使用済み	最後のバックアップ
<input checked="" type="checkbox"/> Windows8_OS (C:)	463.6 GB	370.7 GB	今日 14:43 (32 分前)
<input checked="" type="checkbox"/> [USBHDD] (D:)	931.4 GB	693.8 GB	
<input checked="" type="checkbox"/> Vol-2TB (F:)	1.9 TB	1.1 TB	

Appendix : 関連するドライブを選択 (バックアップ)

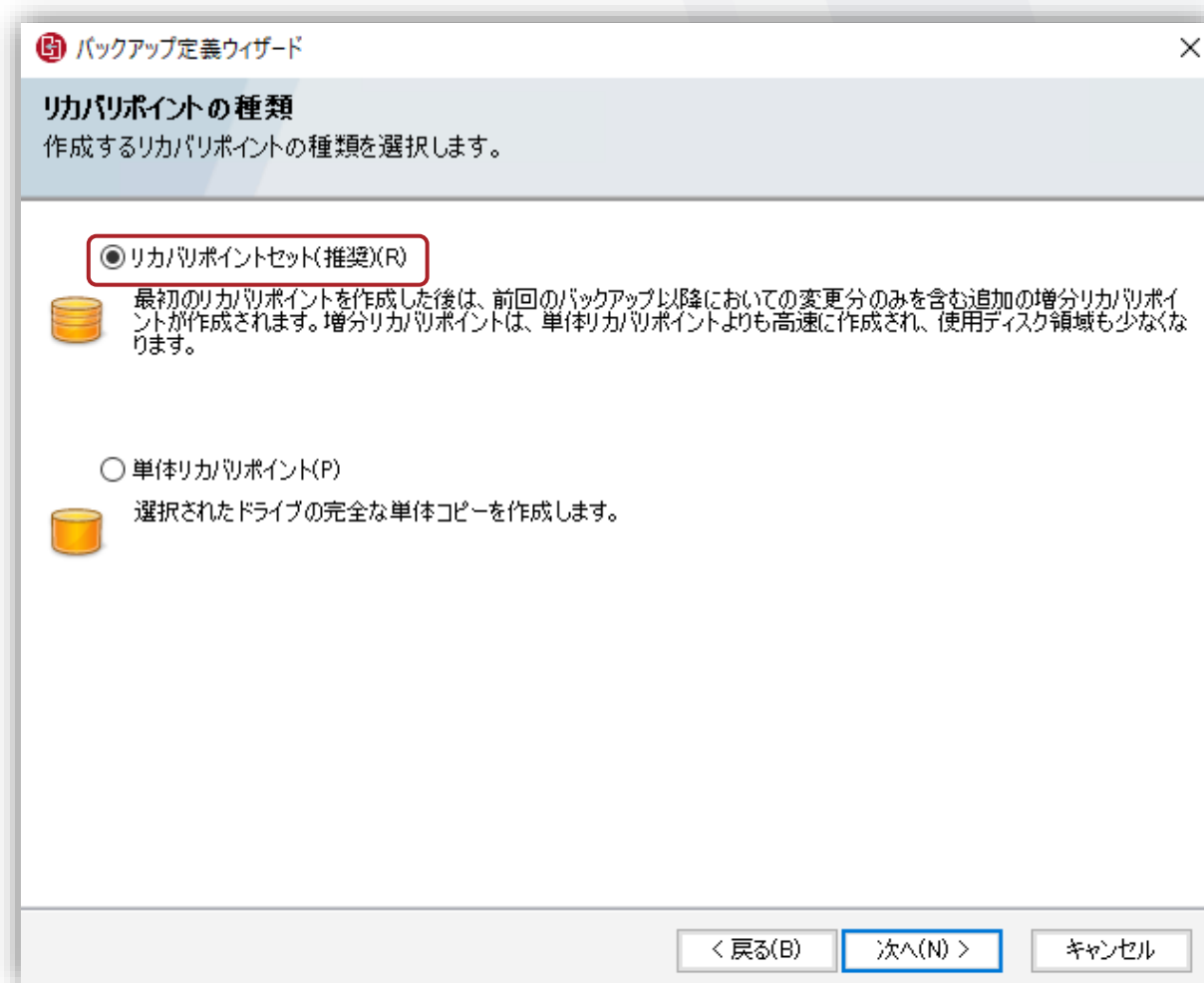
5 バックアップ対象を選択



Appendix: リカバリポイントタイプの指定 (バックアップ)

6 リカバリポイントのタイプを指定します。

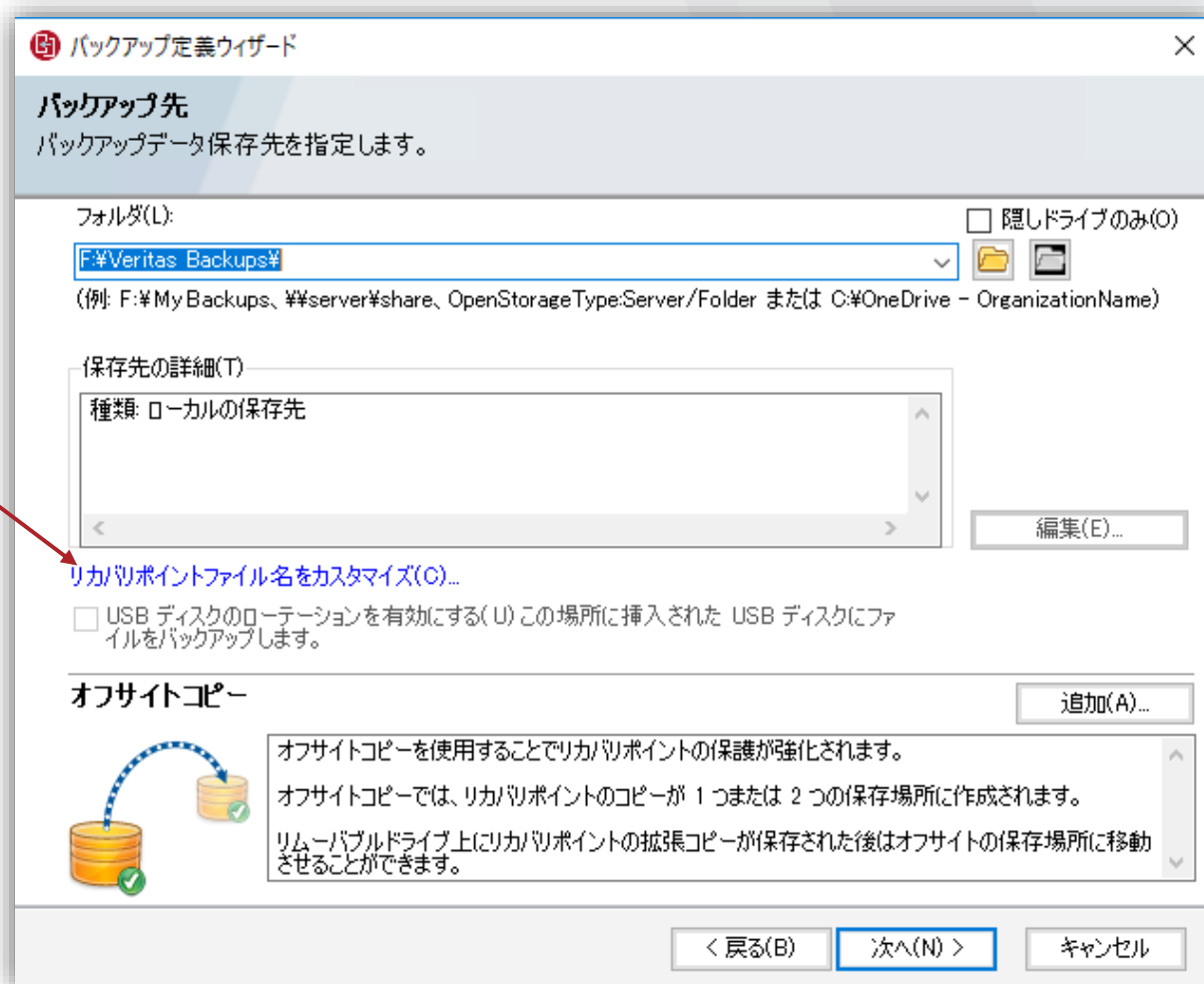
- リカバリポイントセットと単体リカバリポイントが指定できます。
- ベースと増分バックアップを行う場合は、リカバリポイントセットを選びます。
- フルバックアップのみを行う場合は、単体リカバリポイントを選びます。



Appendix: バックアップ保存先の指定 (バックアップ)

7 バックアップ保存先を指定します。

- リカバリポイントファイル名をカスタマイズ
- バックアップ保存先を指定します。ローカルのパスを指定するか、ネットワーク上のUNCパスを指定するか、クラウドを指定します。

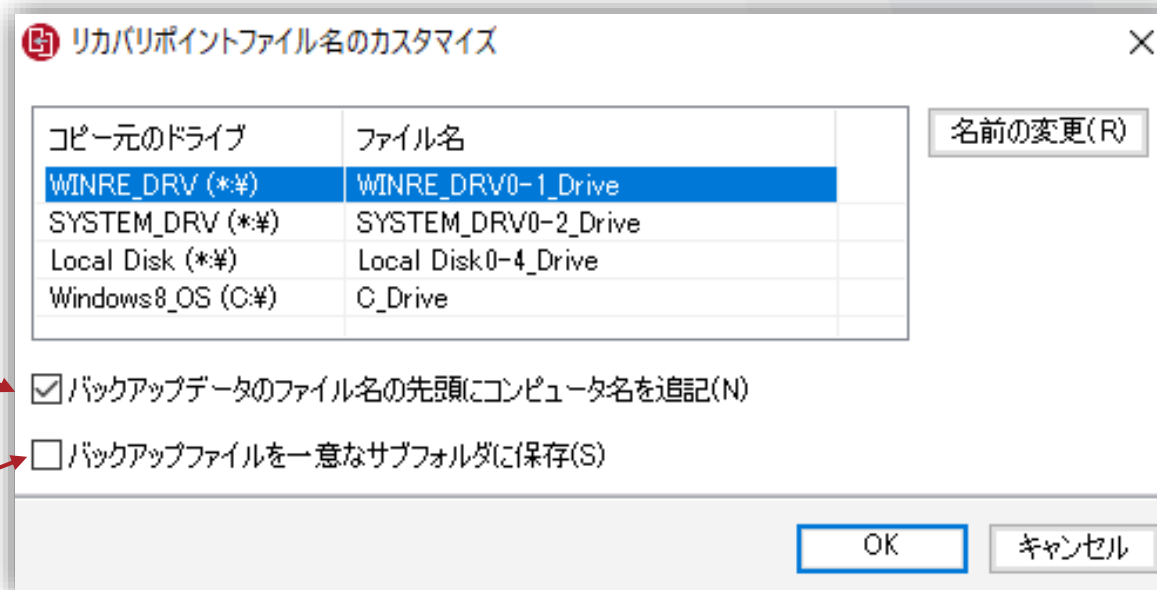


Appendix : リカバリポイントファイル名をカスタマイズ (バックアップ)

8 必要があれば、リカバリポイントファイル名をカスタマイズします。

- リカバリポイントファイル名の先頭にコンピュータ名を付けるためのオプションです。(デフォルトです)

- サブフォルダを作成して、サブフォルダにコンピュータ名を指定するためのオプションです。



Appendix: リカバリポイントのオプションを指定 (バックアップ)

9 リカバリポイントオプションを設定

- 検証はデフォルトではオフです。バックアップ後に、検証が必須の場合は、チェックします。
- リカバリポイントを何世代まで保存するかを指定します。デフォルトは3世代です。
- バックアップ中に4世代目が作成され、完了時に、一番古い世代が削除されます。

バックアップ定義ウィザード

オプション
リカバリポイントオプションを指定します。

名前(M): WINRE_DRV (*#), SYSTEM_DRV (*#), (*#), Windows8 OS (C#) のドライブ/バックアップ

圧縮(O): 標準 (推奨)

作成後のリカバリポイントを検証(V)

このバックアップに保存するリカバリポイントセット数を制限(L)

最大(X): 3

注: バックアップ先に必要な容量は指定した数値と1つの完全なリカバリポイントである必要があります。バックアップストラテジーを定義するときにバックアップ先に必要な容量があることを確認してください。
[ヘルプの表示](#)

詳細(A)... コマンドファイル(C)...

各リカバリポイントに含まれる説明(D):

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

Appendix: コマンドファイルの指定 (バックアップ)

10 もし必要ならコマンドファイルを指定

次の拡張子が利用可能:

.exe
.com
.bat

- 必要ならプレ、ポストコマンドを指定します。
- 指定方法は、3種類あり、スナップショット作成前、スナップショット作成後、リカバリポイントファイル作成後の3種類あります。

コマンドファイル

バックアップ処理中のキーポイントで実行するコマンドファイルを選択します。

コマンドファイルのフォルダ(F): 参照(W)...

(すべてのコマンドファイルは、このフォルダに存在する必要があります)

ネットワーク資格情報 (コマンドファイルへのアクセス用)

ユーザー名(U): ?

パスワード(P):

スナップショット作成前に実行(E): タイムアウト(秒):

スナップショット作成後に実行(S): タイムアウト(秒):

リカバリポイント作成後に実行(T): タイムアウト(秒):

[ヘルプの表示](#)

OK キャンセル

Appendix: バックアップスケジュール設定 (バックアップ)

11 スケジュールバックアップを設定

- スケジュールを設定します。
- 何曜日の何時にバックアップを実行する、ベースバックアップを何曜日の何時にバックアップするかを決めます。

The screenshot shows a dialog box titled "バックアップ定義ウィザード" (Backup Definition Wizard) with a close button (X) in the top right corner. The main heading is "バックアップ時刻" (Backup Time) with the instruction "バックアップを実行するタイミングと頻度を指定します。" (Specify the timing and frequency of backup execution). The dialog is divided into several sections:

- スケジュール(E)**: A checkbox is checked. Below it, a "開始時刻(T):" dropdown is set to "22:00". A row of checkboxes for days of the week (日(S), 月(O), 火(L), 水(W), 木(H), 金(F), 土(Y)) is shown, with all currently unchecked.
- 1日に複数回実行(M)**: A section for setting the frequency of execution per day.
- 新しいリカバリポイントセット(ベース)の作成を開始するタイミング(P):** A dropdown menu is set to "毎月" (Monthly), with a "カスタム(C)..." button next to it.
- イベントトリガを選択する(G)**: A section for selecting an event trigger.
- 詳細(D):** A scrollable text area containing the following text:
 - 新しいリカバリポイントセット(ベース)の作成を開始するタイミング:
翌月、初回のバックアップ実行時
 - スケジュールされたバックアップ時刻:
スケジュールなし

At the bottom of the dialog, there are three buttons: "< 戻る(B)" (Back), "次へ(N) >" (Next), and "キャンセル" (Cancel).

Appendix: バックアップスケジュール設定(続き) (バックアップ)

バックアップ定義ウィザード

バックアップ時刻

バックアップを実行するタイミングと頻度を指定します。

スケジュール(E)

開始時刻(T): 22:00

日(S) 月(O) 火(U) 水(W) 木(H) 金(F) 土(Y)

1日に複数回実行(M)

新しいリカバリポイントセット(ベース)の作成を開始するタイミング(P):

毎月

イベントトリガを選択する(G)

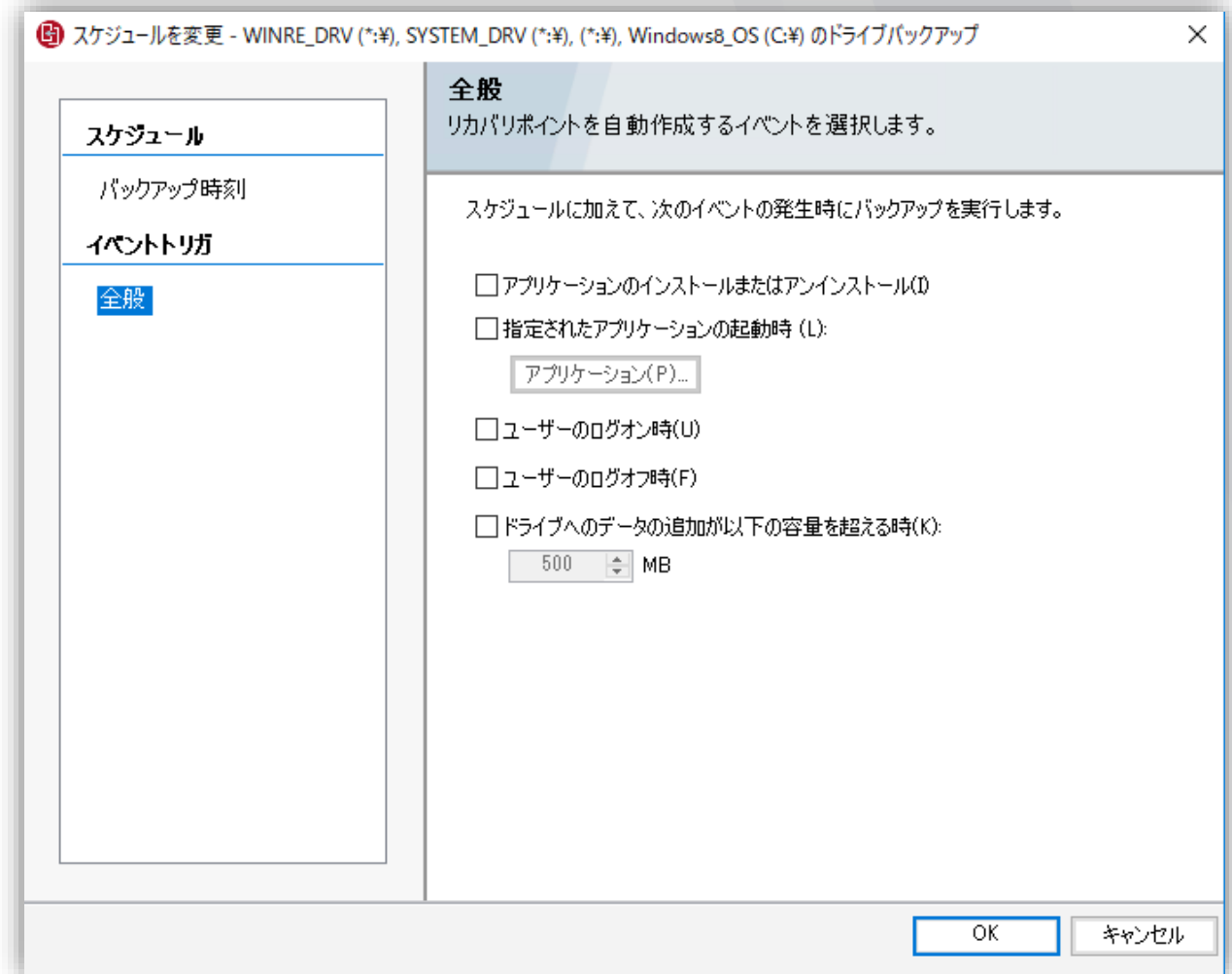
詳細(D):

新しいリカバリポイントセット(ベース)の作成を開始するタイミング:
翌月、初回のバックアップ実行時

スケジュールされたバックアップ時刻:
開始日: 2019/09/26, 毎週 月曜日 の 22:00

Appendix: バックアップスケジュール – 詳細オプション (バックアップ)

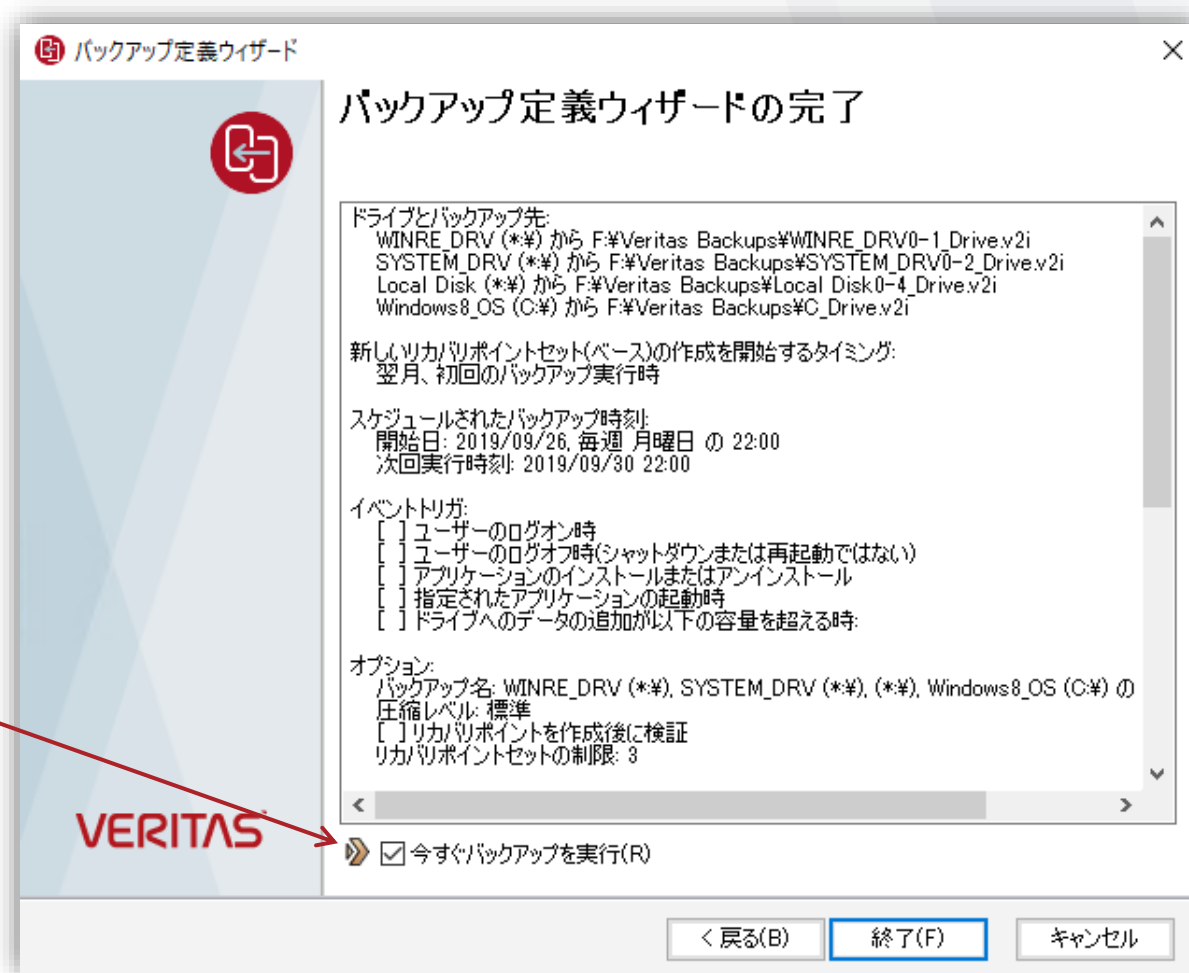
- イベントトリガーによるバックアップもできます。
- 例えば、ユーザのログオン、ログオフ時にバックアップするなど、あるイベントをトリガーにして、バックアップを開始することも可能です。



Appendix: バックアップの実行 (バックアップ)

12 バックアップジョブを保存します。

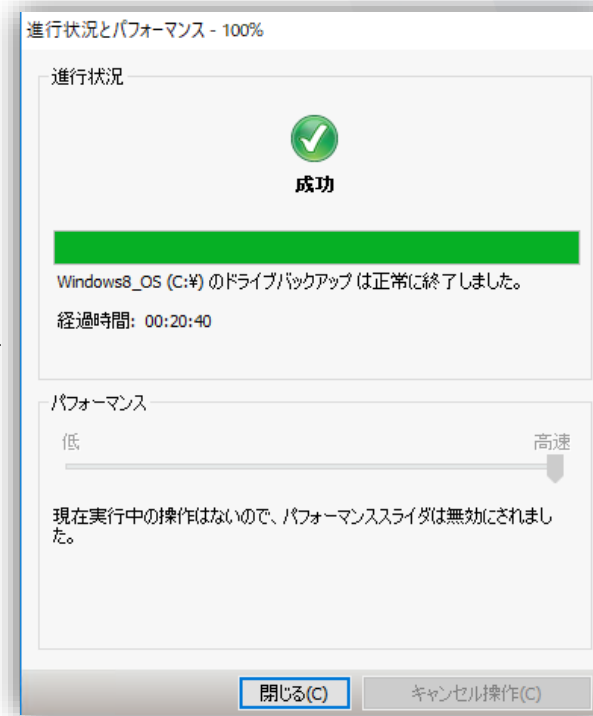
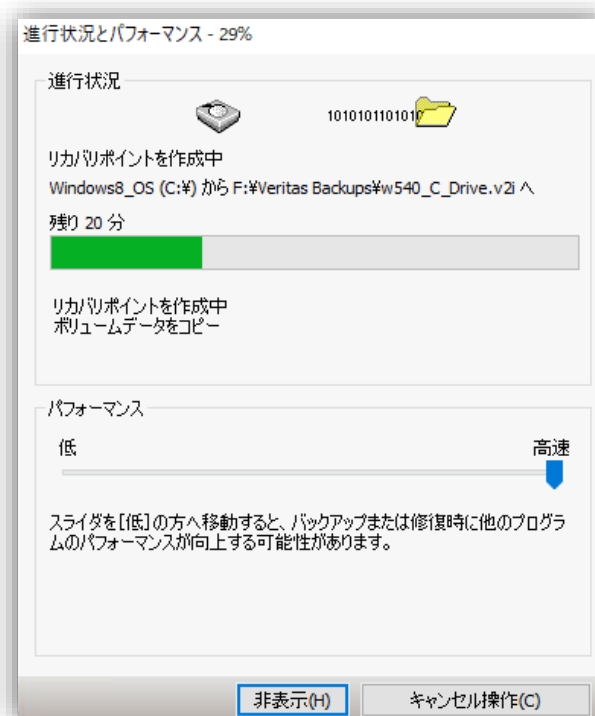
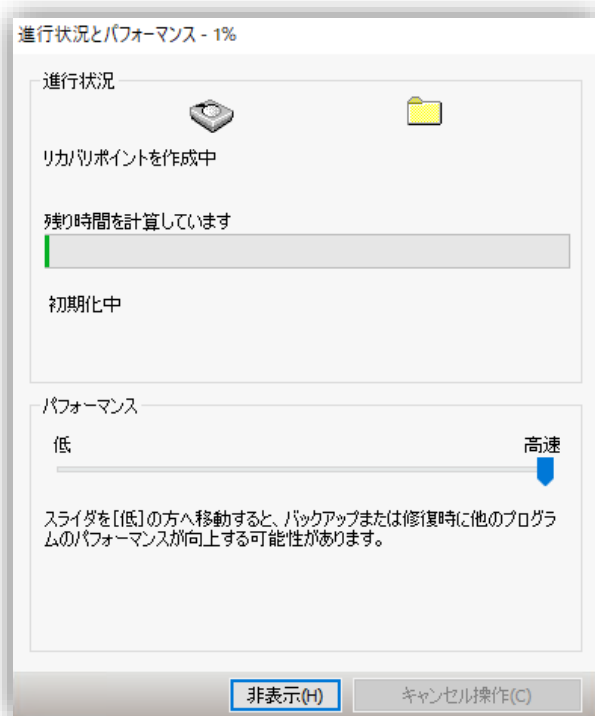
- チェックボックスをオンにすると、バックアップジョブを保存して、即実行します。



Appendix: バックアップ実行中の画面 (バックアップ)

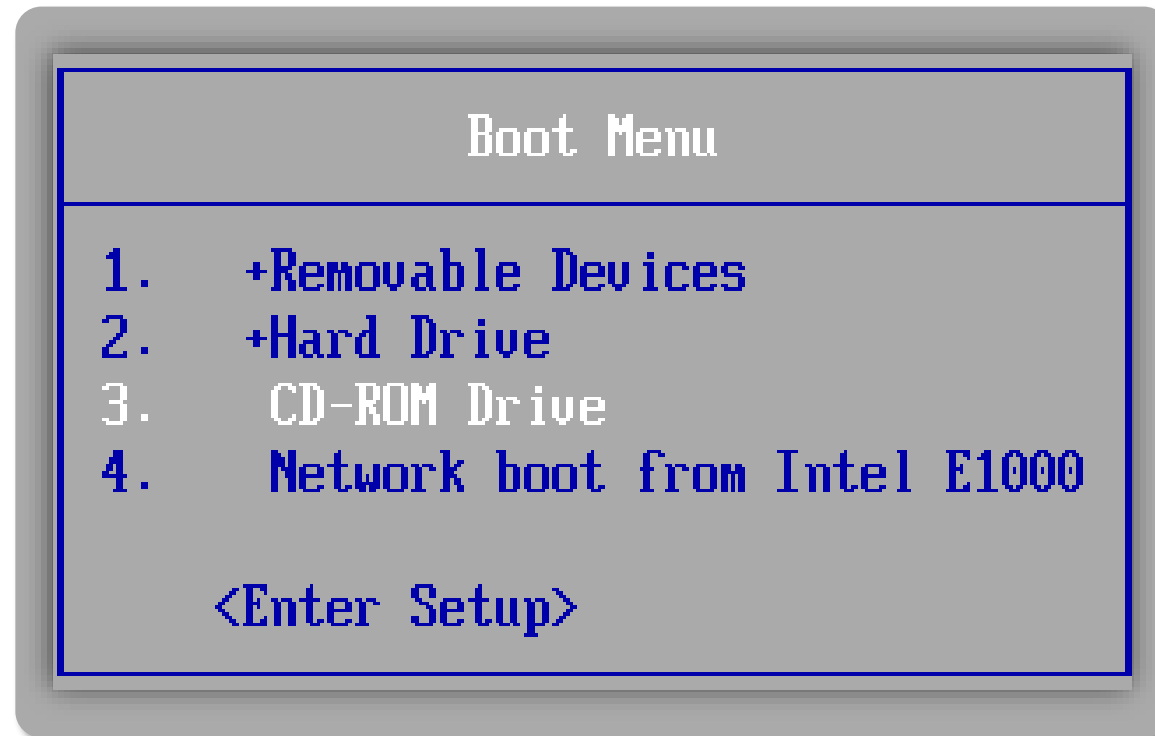
13 バックアップの進捗

進捗はインジケータで確認できます

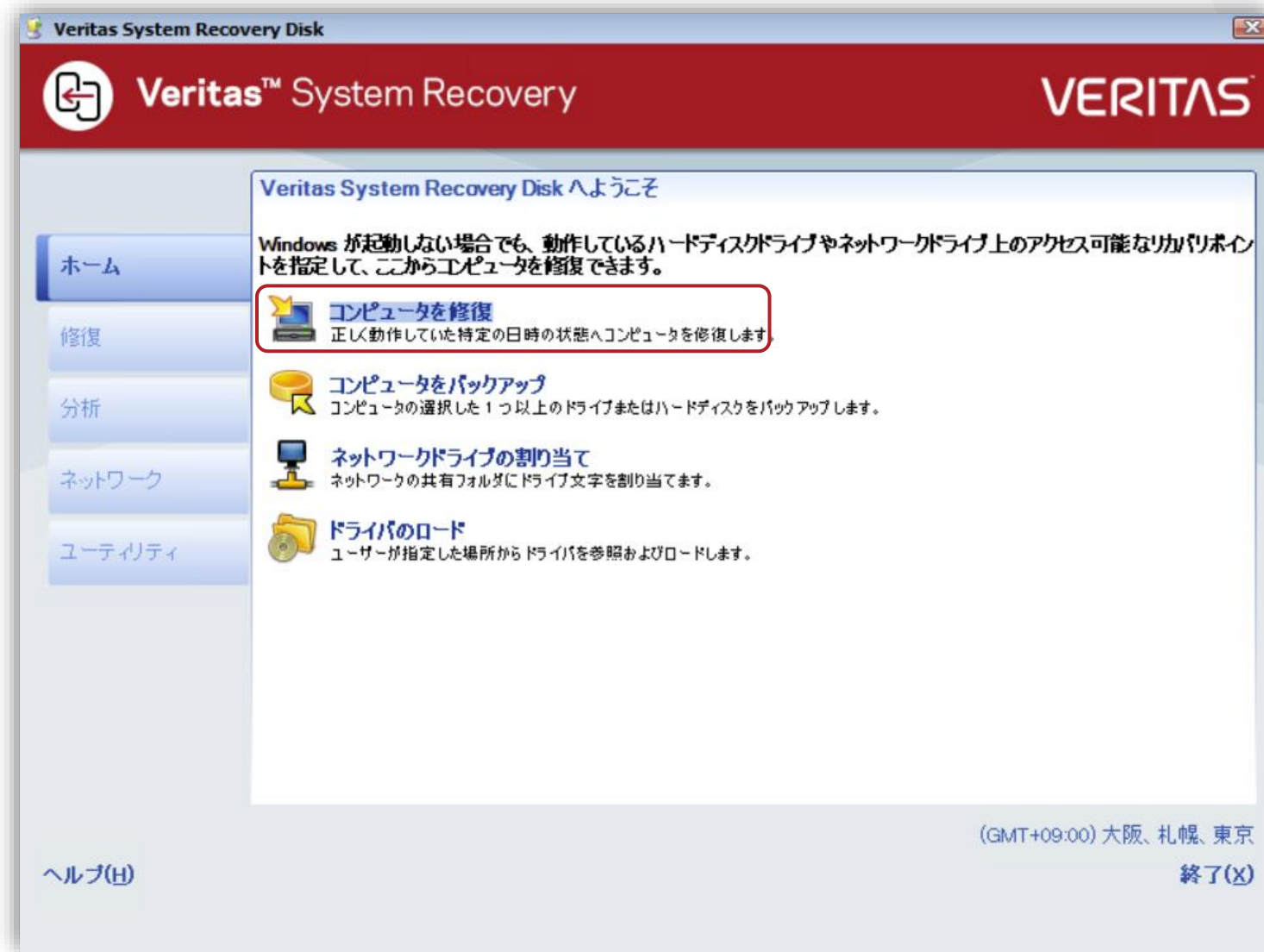


Appendix: System Recovery Disk からの起動 (リストア)

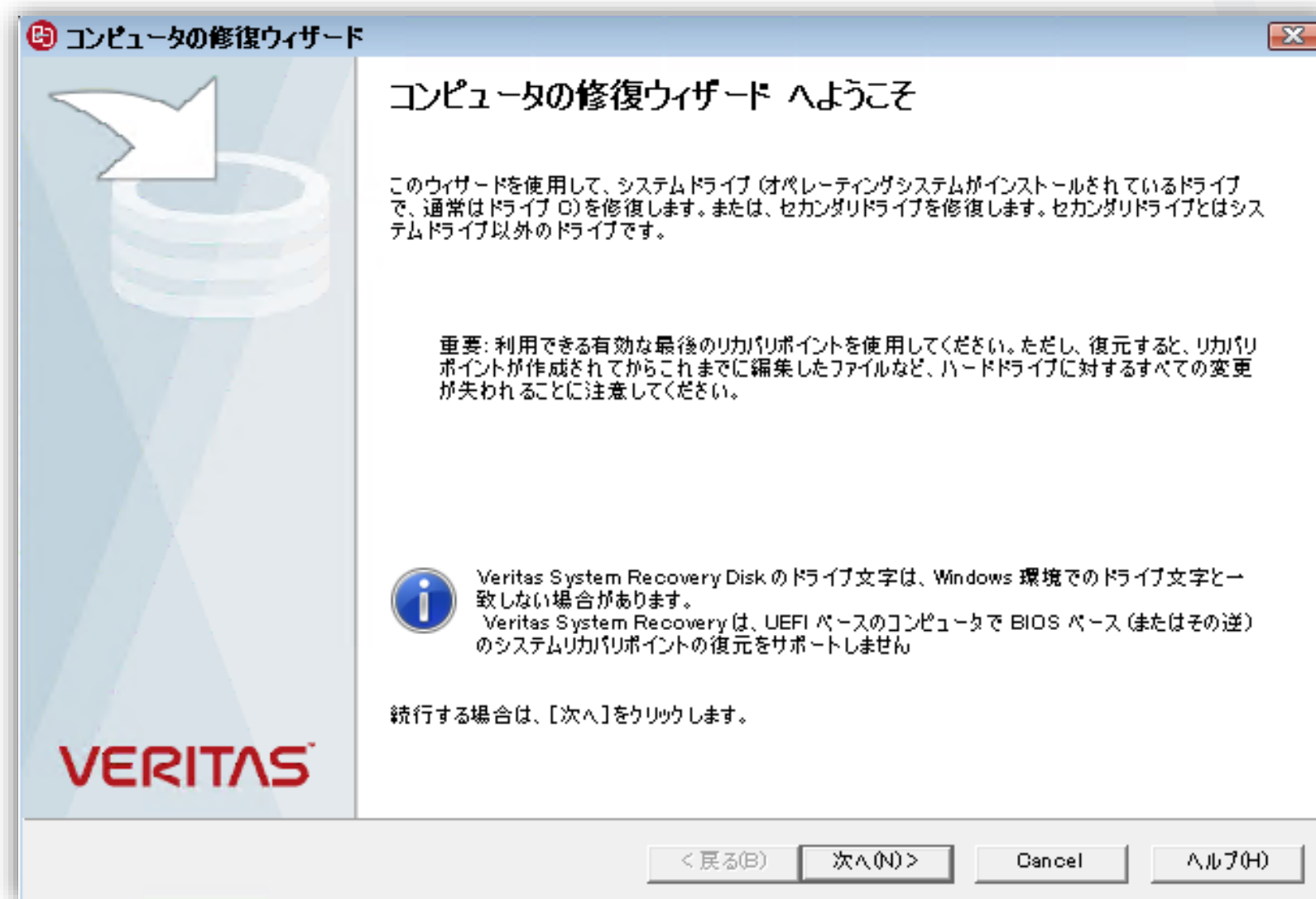
CD/DVD または USB から起動できるように設定されているか確認します。



Appendix: リカバリ環境 (WinPE) (リストア)

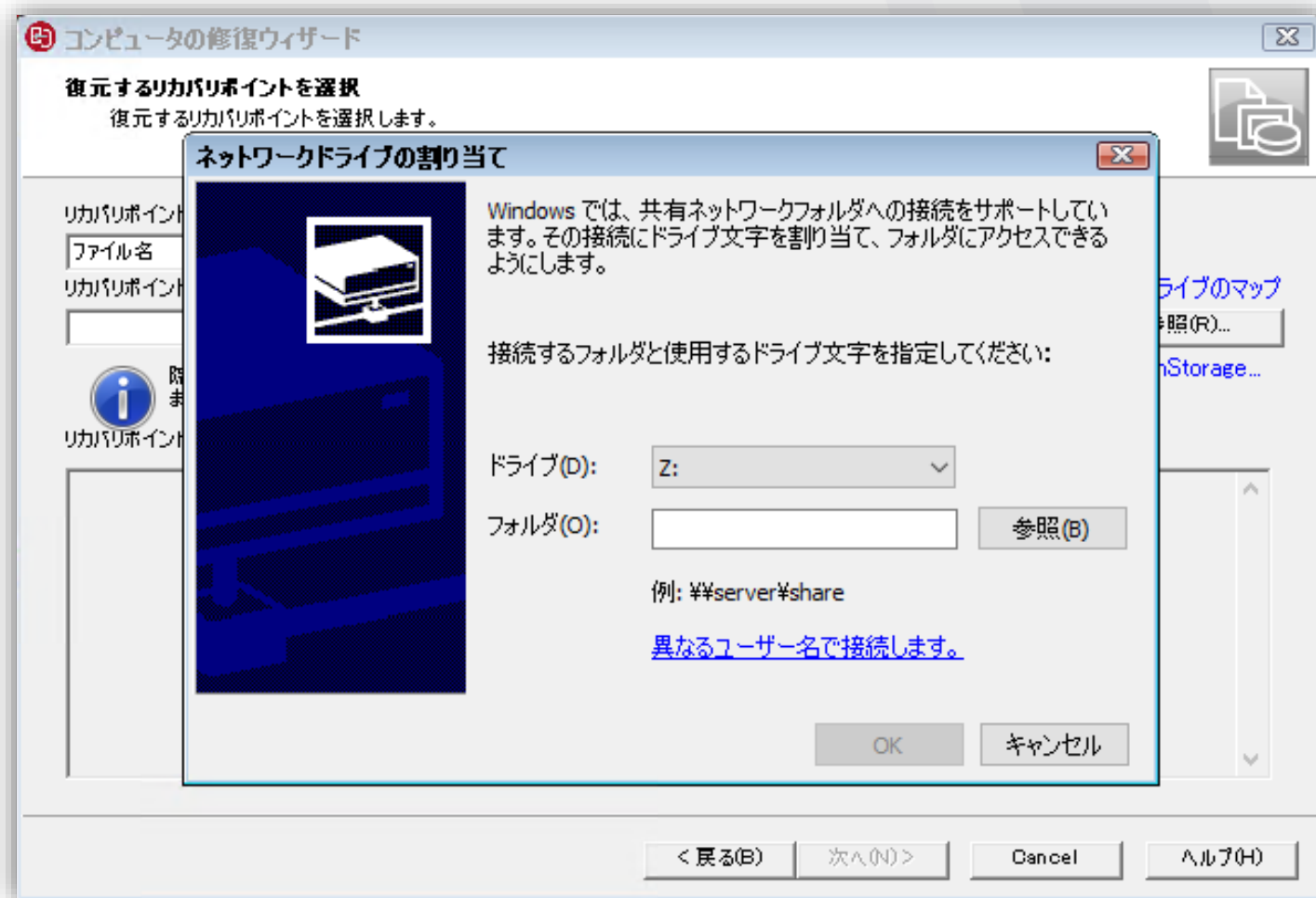


Appendix: 「コンピュータを修復」ウィザード (リストア)



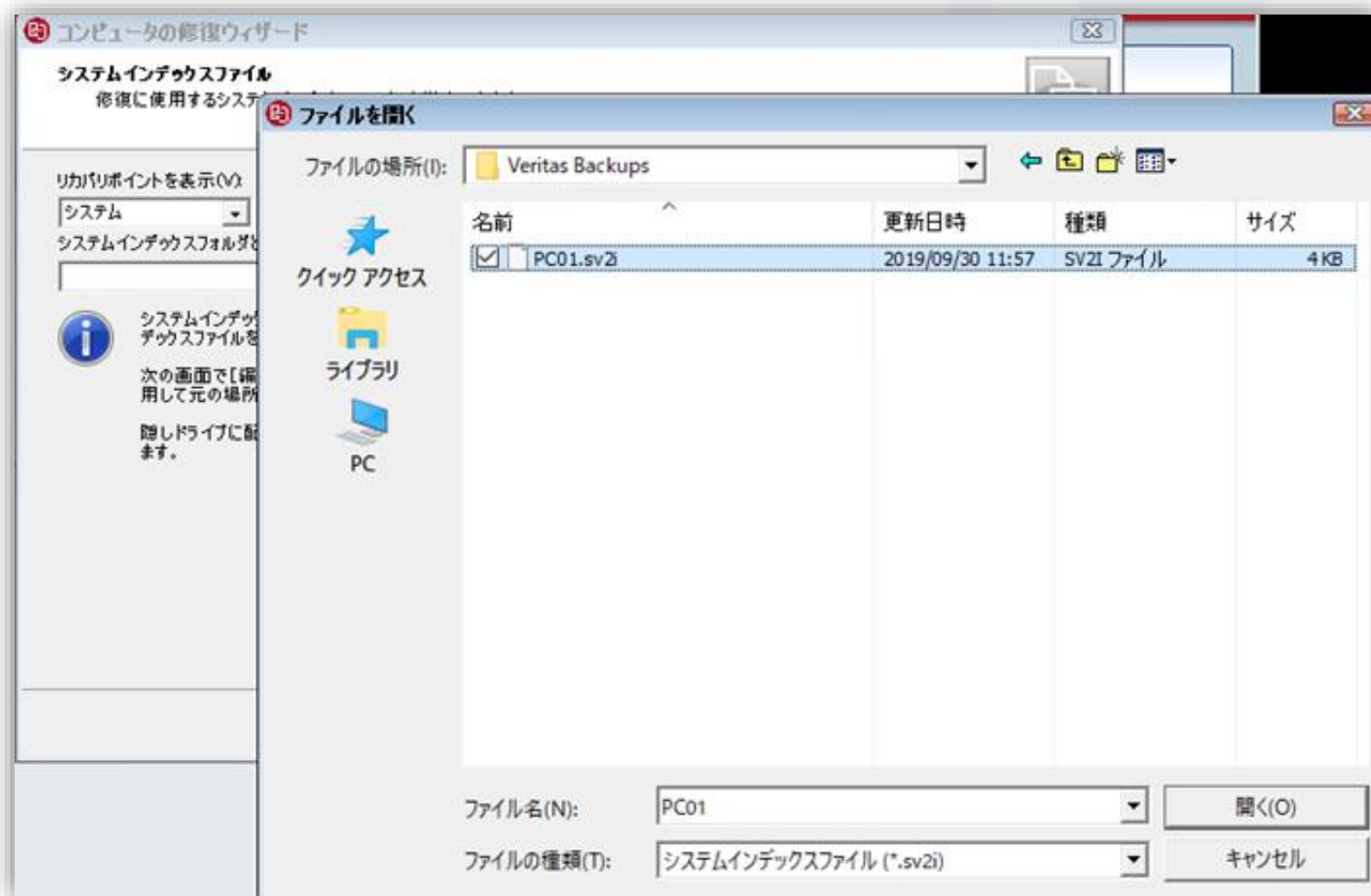
Appendix: 「コンピュータを修復」ウィザード – ドライブのマップ (リストア)

- NASなどのネットワーク上へ保存している場合は、ドライブレターを割りあてます。



Appendix: 「コンピュータを修復」ウィザード – リカバリポイントの選択 (リストア)

- リカバリポイントの指定方法として、「システム」を選択している場合は、sv2i の拡張子を持つファイルを指定する必要があります。
- Sv2i を指定することで、最新のリカバリポイントが自動的に選択されてリストアできます。



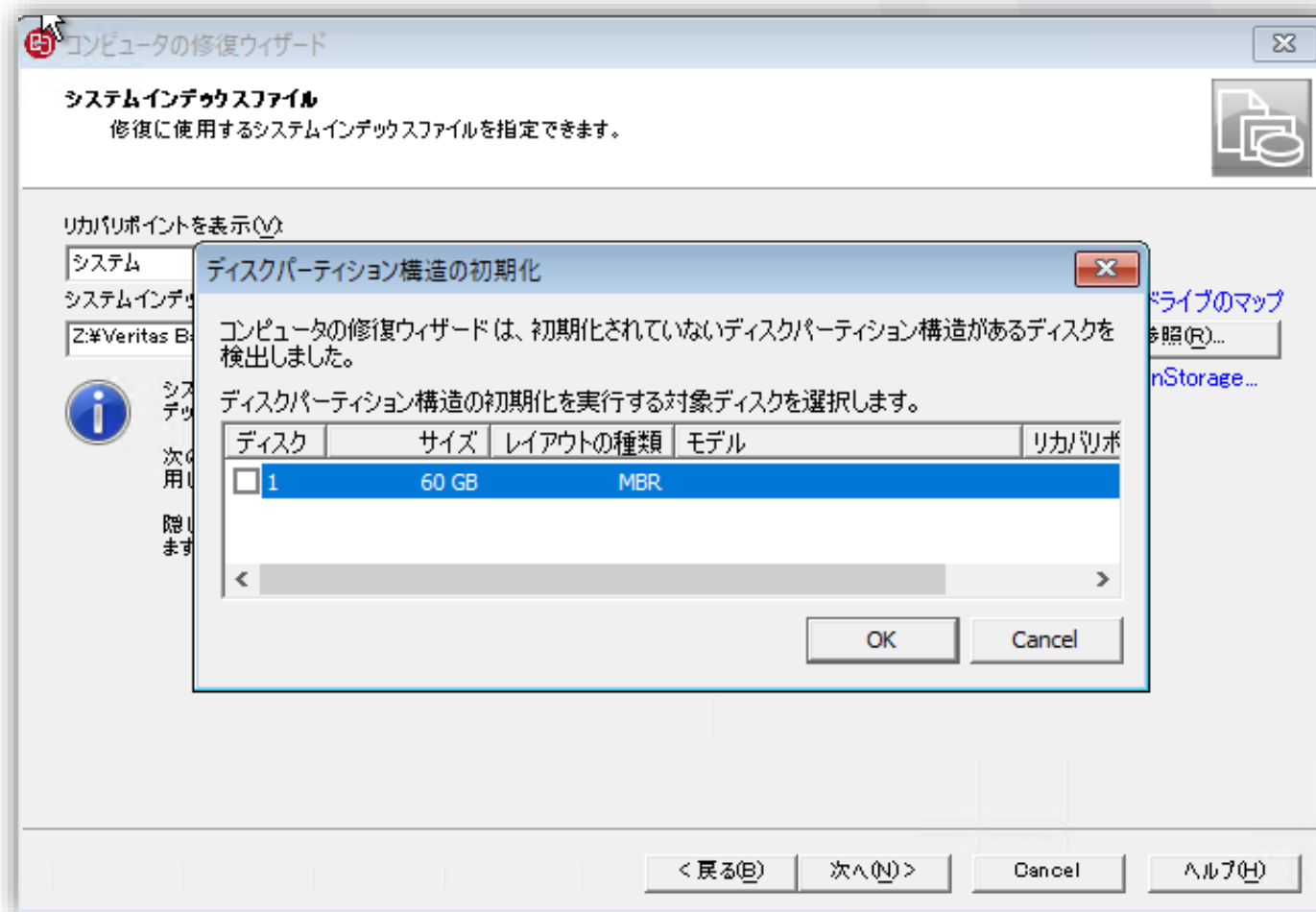
Appendix: 「コンピュータを修復」ウィザード – リカバリポイントの選択 (リストア)

- 「システム」が選択されていますので、sv2iのみ指定可能です。
- 「次へ」進みます。



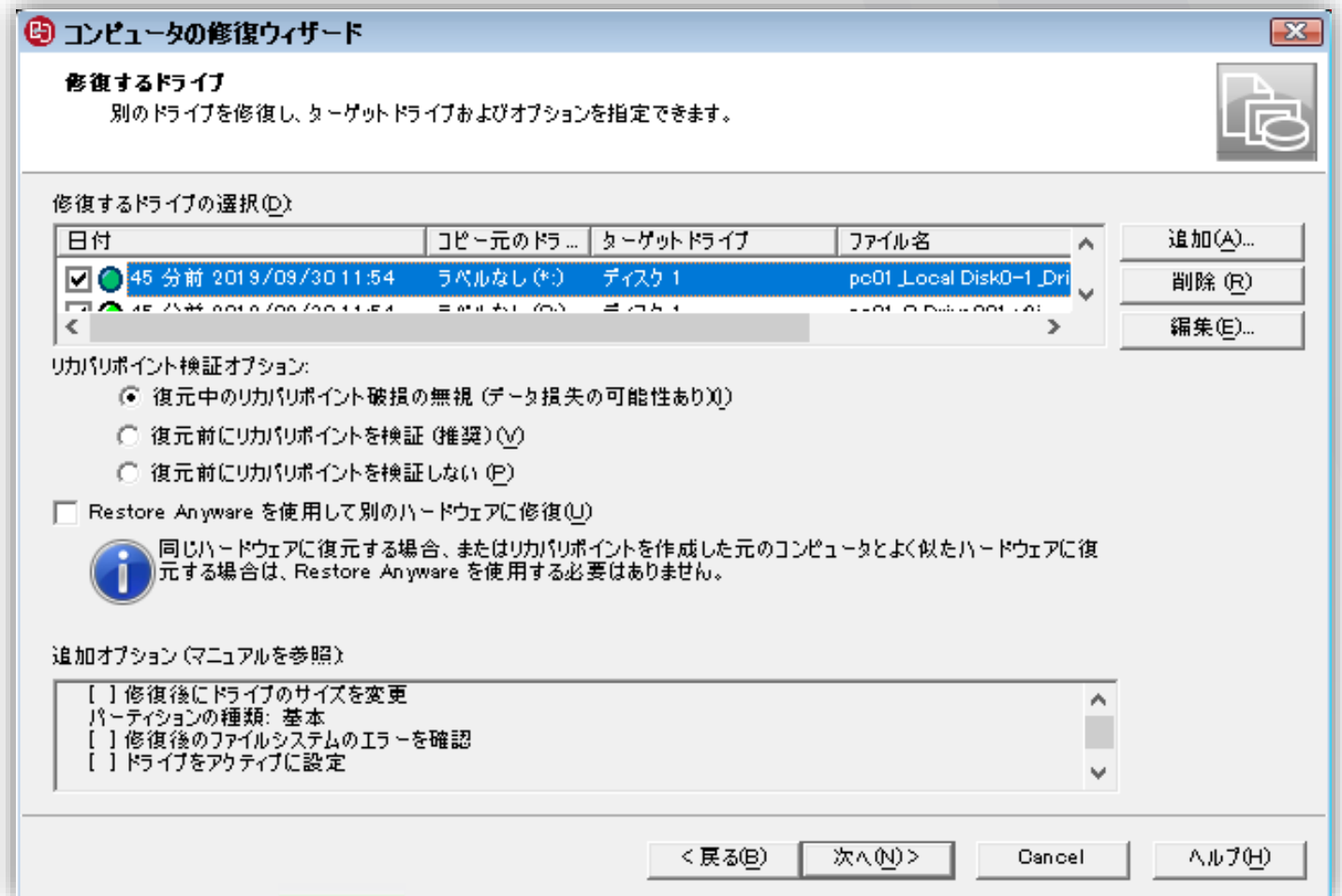
Appendix: 「コンピュータを修復」ウィザード – ディスクの初期化 (リストア)

- 空のディスクを指定した場合は、ディスクの初期化を行う画面が現れますので、チェックを入れて、OKボタンを押します。



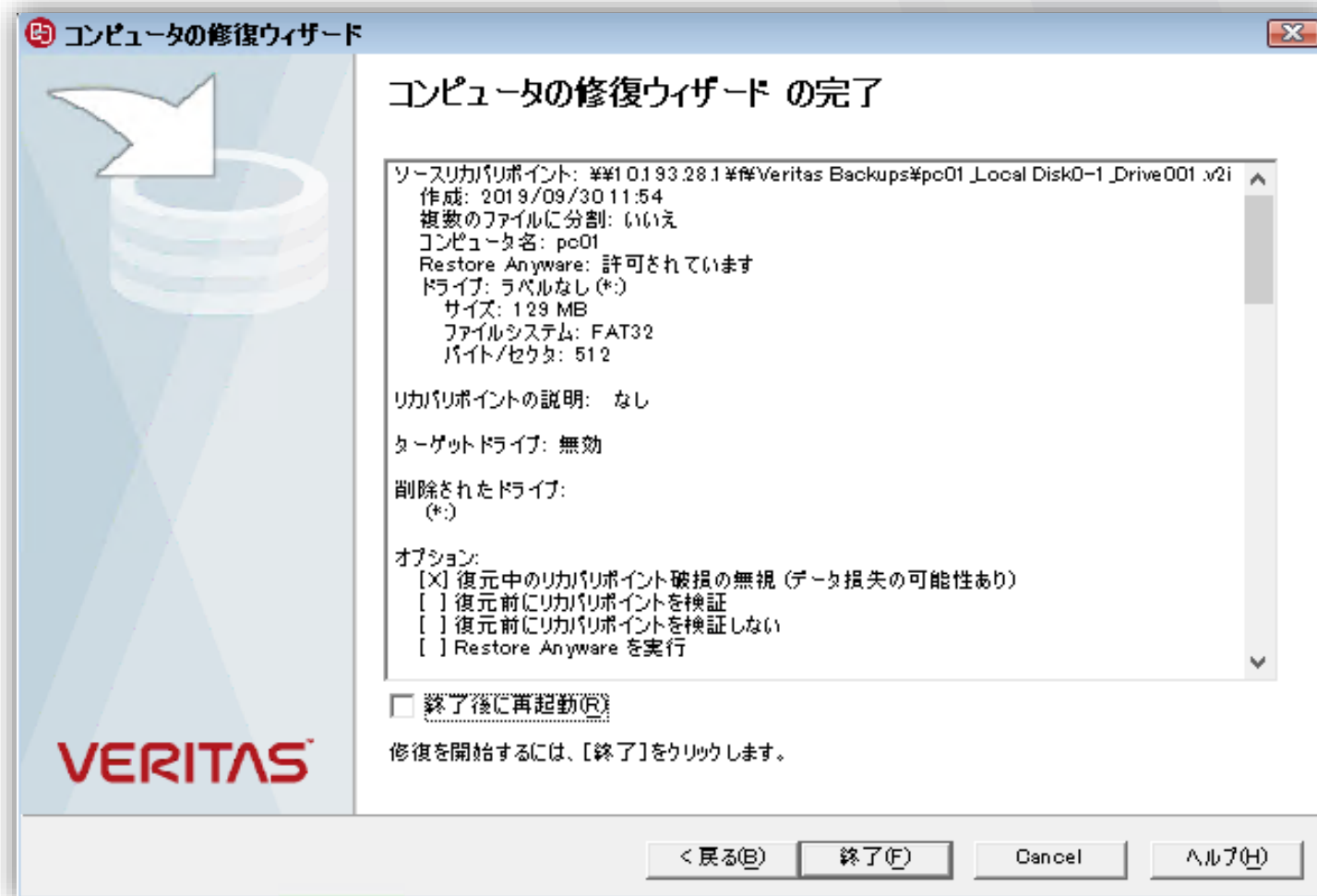
Appendix: 「コンピュータを修復」ウィザード – ドライブの修復 (リストア)

- リカバリポイントファイルと、ボリュームの関連付けが表示します。つまり、どのリカバリポイントファイルをどのボリュームにリストアするかを確認できます。
- また、検証オプションとして、リカバリポイントの破損があっても、リストアを継続するか、リストア前に検証を実施するか、リストア前に検証しないかを選択できます。
- デフォルトでは、リカバリポイントの破損があっても、リストアを継続するが指定されています。

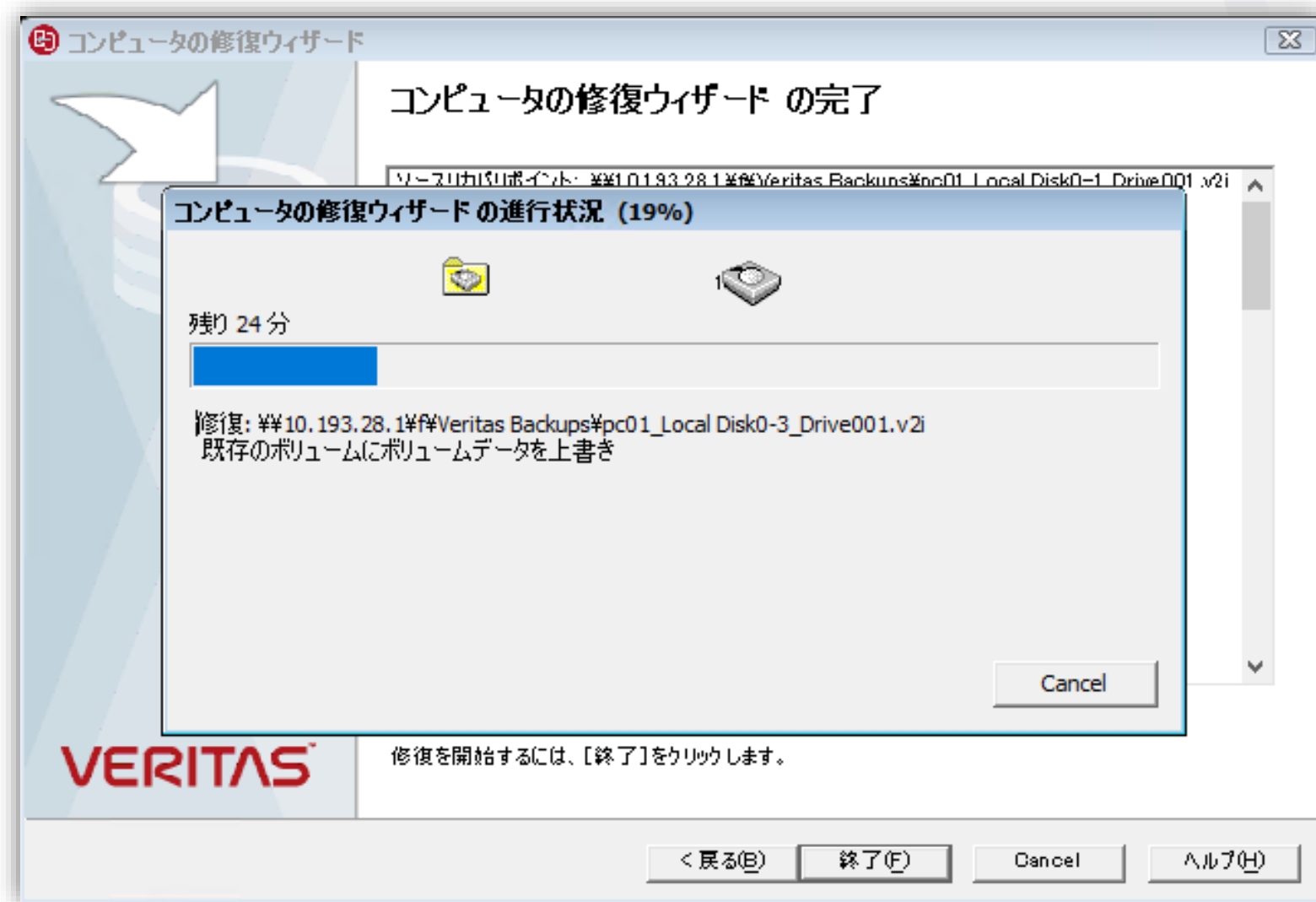


Appendix: 「コンピュータを修復」ウィザード – 概要 (リストア)

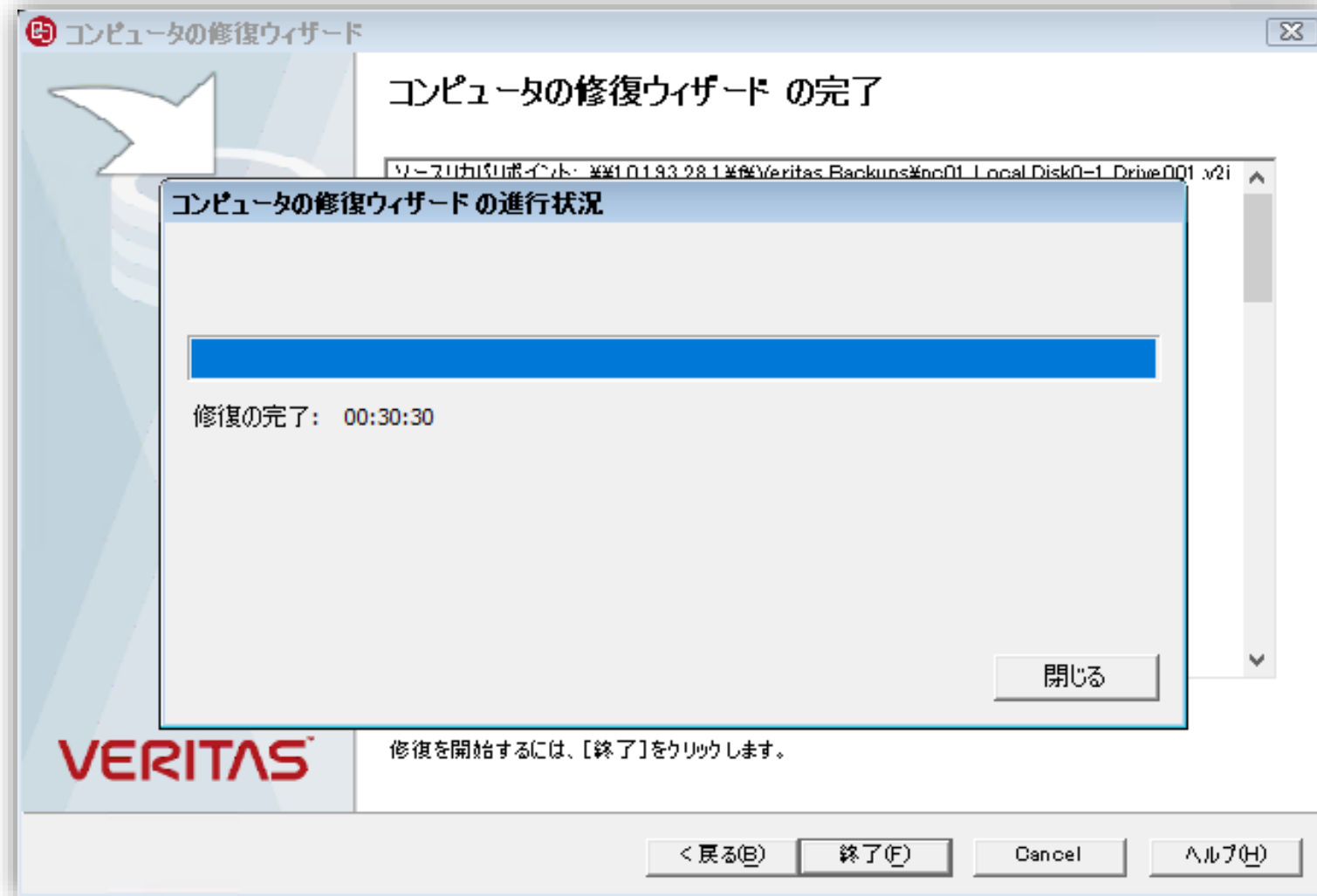
- 終了ボタンを押して、リストアを開始します。



Appendix: 「コンピュータを修復」ウィザード - リカバリ進捗画面 (リストア)



Appendix: 「コンピュータを修復」ウィザード –リカバリ完了画面 (リストア)



画面例 (System Recovery 23 Manager)



System Recovery Managerの導入

Veritas System Recovery メディアブラウザ

Veritas™ System Recovery
製品インストールメディア

製品インストールウィザードへようこそ

- はじめましょう
- インストール

製品の Web サイト
メディアの参照

テクニカルサポート

役立つリンク

- Veritas System Recovery Manager のインストール- Veritas System Recovery の設定の監視**
- テクニカルサポートが必要ですか? ナレッジベースを検索して対処法を見つけてください
- Veritas ウェブサイトで、Veritas System Recovery および他の製品についての詳しい説明を表示する。
- 製品のインストールメディアの内容を参照する

VERITAS

Veritas System Recovery 23 Manager セットアップ

Veritas System Recovery 23 Manager セットアップ ウィザードへようこそ

このセットアップ ウィザードでは、Veritas System Recovery 23 Manager をコンピュータにインストールします。続行するには、[次へ] をクリックしてください。セットアップ ウィザードを終了するには、[キャンセル] をクリックしてください。

VERITAS

戻る(B) 次へ(N) キャンセル

Veritas System Recovery 23 Manager セットアップ

使用許諾契約書
以下の使用許諾契約書をよくお読みください。

VERITAS

ベリタスソフトウェア使用許諾契約

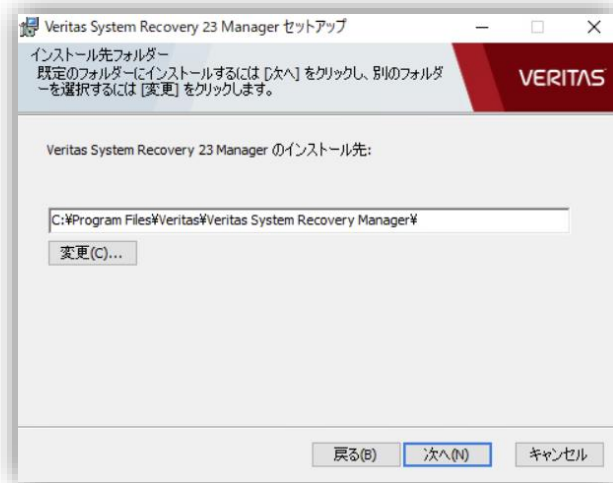
Veritas Technologies LLC および/またはその関連会社 (以下、「ベリタス」) は、本ベリタスソフトウェア使用許諾契約および製品使用権補足条項 (以下に定義) (以下、「本使用許諾契約」と総称) のすべての条項に同意されることを条件として、ライセンス対象ソフトウェアをご利用になる、個人、会社、または法人であるお客様 (以下、「お客様」または「お客様の」) に対し、ライセンス対象ソフトウェアの使用を許諾します。ライセンス対象ソフトウェアをご使用になる前に、本使用許諾契約の条項をよくお読みください。本契約は、お客様とベリタスとの間を法的に拘束する契約です。ライセンス対象ソフトウェアのパッケージを開封すること、ライセンス対象ソフトウェアの複製、改変、または「再」販売を許可しません。

使用許諾契約書に同意します(A)

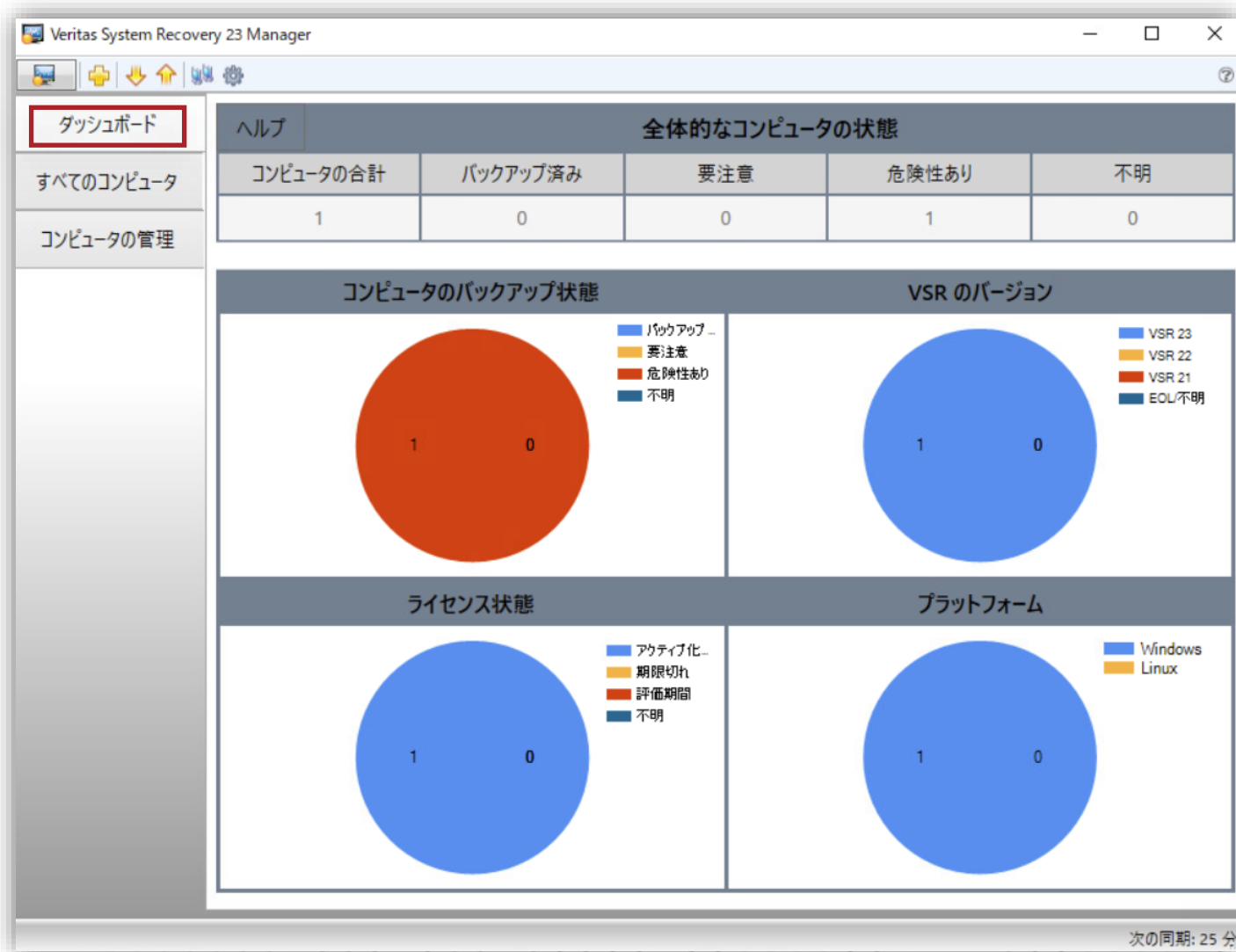
印刷(P) 戻る(B) 次へ(N) キャンセル

System Recovery Managerの導入

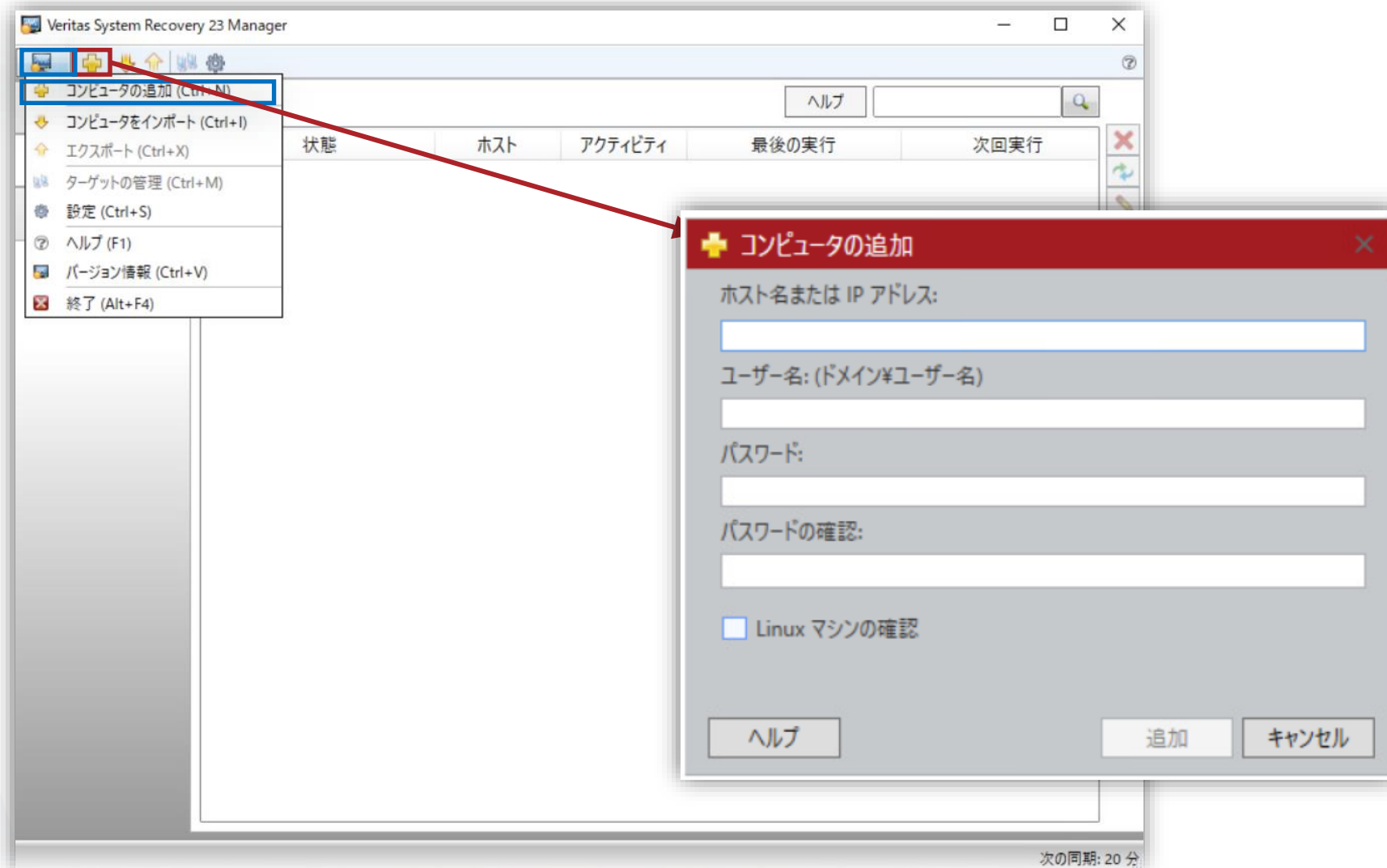
System Recovery Manager専用のSQL Express 2019(64bit版)がインストールされる



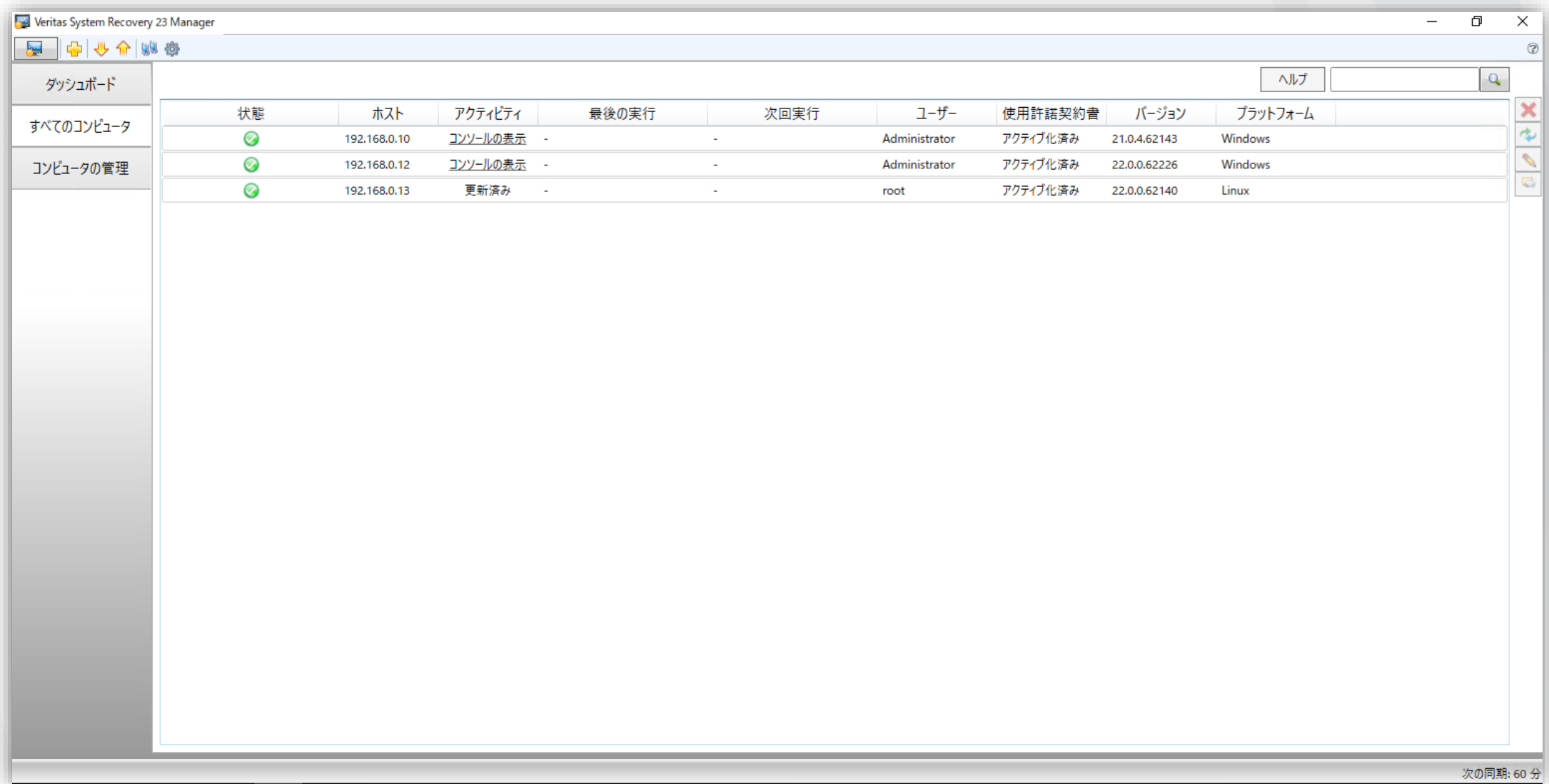
ダッシュボード



個別にコンピュータを追加



すべてのコンピュータ



The screenshot shows the Veritas System Recovery 23 Manager interface. The main window displays a table of computer status. The table has columns for Status, Host, Activity, Last Execution, Next Execution, User, License Agreement, Version, and Platform. Three computers are listed, all with a green checkmark in the Status column, indicating they are active.

状態	ホスト	アクティビティ	最後の実行	次回実行	ユーザー	使用許諾契約書	バージョン	プラットフォーム
✔	192.168.0.10	コンソールの表示	-	-	Administrator	アクティブ化済み	21.0.4.62143	Windows
✔	192.168.0.12	コンソールの表示	-	-	Administrator	アクティブ化済み	22.0.0.62226	Windows
✔	192.168.0.13	更新済み	-	-	root	アクティブ化済み	22.0.0.62140	Linux

次の同期: 60 分

複数のコンピュータを一度に追加

1

```
import - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
192.168.0.12,0
192.168.0.13,1
```

コンピュータのIPアドレスの一覧を含む*.txtファイルを作成します。

- <IP>,0
Windowsコンピュータ
- <IP>,1
Linuxコンピュータ

2

ここで設定したデフォルトドメインアカウントの認証情報が必要です。

設定

常に上位

終了時にウィンドウの場所を保存

Windows OS で開始

自動更新
更新間隔 60 分

ポート番号 4443

デフォルトのドメインアカウント
コンピュータを追加するためのデフォルトのアカウントを指定してください。コンピュータの追加中に変更可能です。

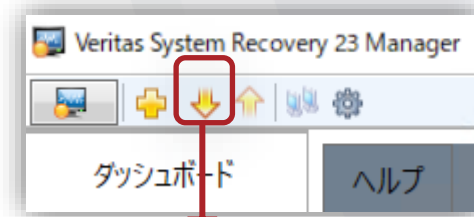
ユーザー名: (ドメイン\ユーザー名)
Administrator

パスワード: ●●●●●●●●

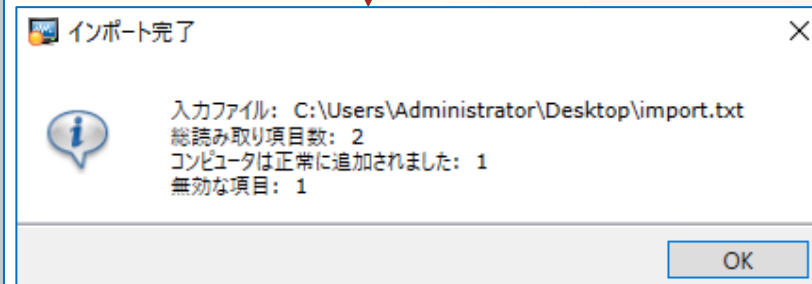
パスワードの確認: ●●●●●●●●

ヘルプ 保存 キャンセル

3



先ほど作成したインポート用のテキストファイルを選択



注) 管理者権限のアカウントは1つしか設定できないため、管理者アカウントが異なるコンピュータを取り込むには、この設定を書き換えます。

すべてのコンピュータ

The screenshot shows the Veritas System Recovery 23 Manager interface. On the left, the 'すべてのコンピュータ' (All Computers) menu item is highlighted. The main area displays a table of computer status. A red box highlights the 'すべてのコンピュータ' menu item. A red arrow points from a small icon in the top right corner of the table to a 'バックアップタスク' (Backup Task) dialog box. The dialog box shows the host name '192.168.0.12' and a table of backup tasks.

状態	ホスト	アクティビティ	最後の実行	次回実行	ユーザー	使用許諾契約書	バージョン
✓	192.168.0.12	コンソールの表示	-	土曜日 17:09	Administrator	評価期間	22.0.0.62226
✓	192.168.0.13	更新済み	-	-	root	評価期間	22.0.0.62140
✗	192.168.0.10	コンソールの表示	-	-	Administrator	アクティブ化済み	21.0.3.62137

バックアップタスク

ホスト名または IP アドレス: 192.168.0.12

バックアップ名	バックアップの種類
job1	Independent Recovery Point
Backup of All Drives	Recovery Point Set

実行(R) 削除(D) ヘルプ 閉じる

次の同期: 32 分

コンピュータを選択し、「バックアップタスク」をクリック

コンピュータの管理 - バックアップジョブの作成/編集

The screenshot displays the Veritas System Recovery 23 Manager interface. On the left, the navigation pane shows 'コンピュータの管理' (Computer Management) selected. The main area is titled 'バックアップタスク' (Backup Task) and contains a table with columns for 'バックアップ名' (Backup Name), 'バックアップの種類' (Backup Type), 'ドライブ' (Drive), and 'コピー先' (Destination). A modal window titled 'バックアップジョブの作成' (Create Backup Job) is open on the right, showing the following configuration options:

- バックアップの種類** (Backup Type): リカバリポイントセット (推奨) (Recovery Point Set (Recommended))
- ドライブ** (Drive):
 - 選択したコンピュータのすべてのドライブ (Selected drives of the computer)
 - ドライブ別 (By drive)
 - C:¥ 0-1 0-2
 - 0-3 Other
- コピー先** (Destination): F:
- パスワード保護** (Password Protection):
 - パスワードの使用 (Use password)
 - パスワード: []
 - パスワードの確認: []
 - AES 暗号化: 標準 128 ビット (8 文字以上のパスワード)
- スケジュール** (Schedule):
 - スケジュール (Schedule)
 - 開始時刻 (24 時間形式): 12 : 26
 - 日(S) 月(O) 火(U) 水(W) 木(H) 金(F) 土(Y)
 - 1日に複数回実行 (Run multiple times per day)
 - バックアップ間隔: 1 時間
 - 回数: 2
 - 自動最適化: なし
- 新しいリカバリポイントセット (ベース) の開始** (Start of new recovery point set (base)):
 - 毎月 (Monthly) | カスタム.. (Custom..)

At the bottom of the modal window, the '作成' (Create) button is highlighted with a red box. The 'ヘルプ' (Help) and 'キャンセル' (Cancel) buttons are also visible. The bottom right corner of the window shows '次の同期: 16 分' (Next sync: 16 min).

コンピュータの管理 - ターゲットの管理と作成

Veritas System Recovery 23 Manager

バックアップタスク

作成 編集 削除 適用 ヘルプ

バックアップ名	バックアップの種類	ドライブ	コピー先	パスワード保護	スケジュール	割り当てられたターゲット
Drive Backup of New Volume (C:¥)	リカバリポイントセット	C:	E:	いいえ	はい	

コンピュータの管理

- コンピュータの追加 (Ctrl+N)
- コンピュータをインポート (Ctrl+I)
- エクスポート (Ctrl+X)
- ターゲットの管理
- 設定 (Ctrl+S)
- ヘルプ (F1)
- バージョン情報 (Ctrl+V)
- 終了 (Alt+F4)

バックアップジョブの適用

ターゲット

- VSR 22 搭載コンピュータ
- VSR 21 搭載コンピュータ
- VSR 18 搭載コンピュータ
- 「危険にさらされている」ステータスのコンピュータ
- 「要注意」ステータスのコンピュータ
- 「バックアップ済み」ステータスのコンピュータ
- Windows プラットフォーム搭載コンピュータ

含まれるコンピュータ

状態	ホスト	バージョン	ブラ

カスタムターゲットの作成

ターゲットの作成

ターゲット名: custom1

コンピュータの選択

状態	ホスト	バージョン
✖	192.168.0.10	2

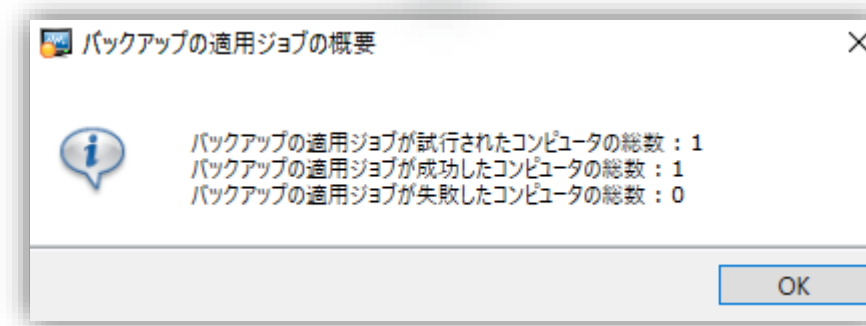
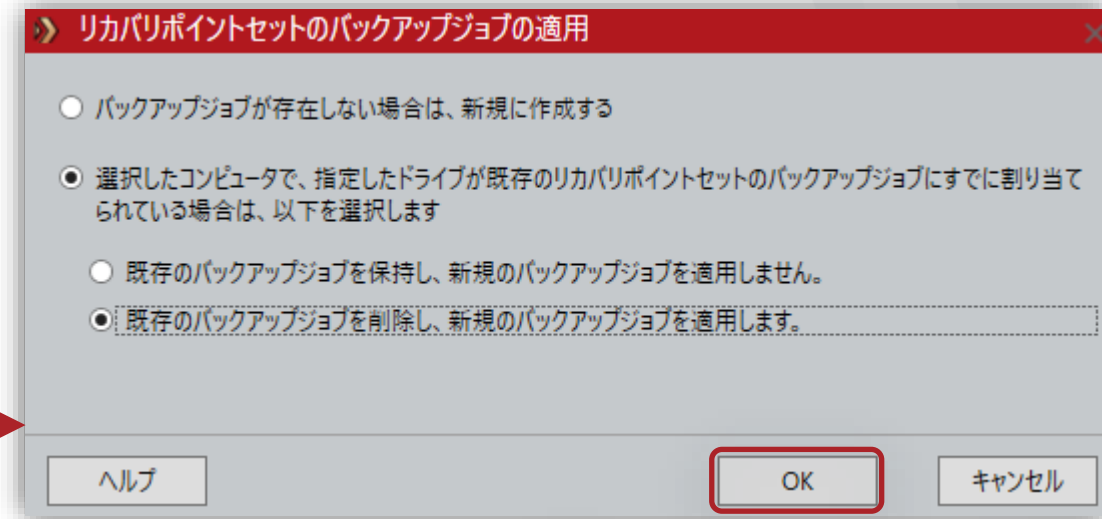
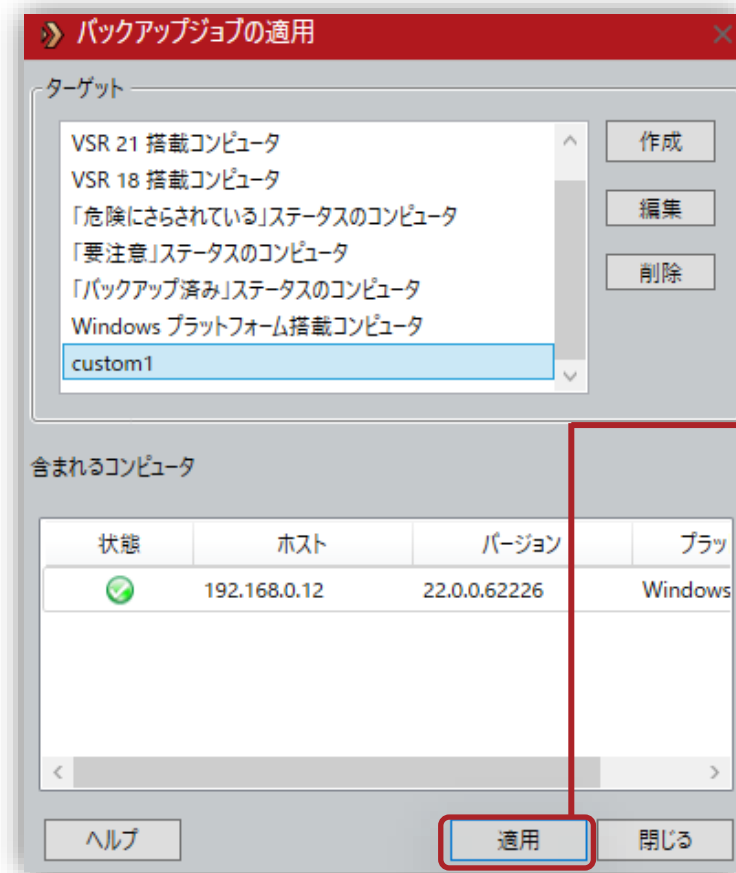
状態	ホスト	バージョン
✔	192.168.0.12	2

作成 キャンセル

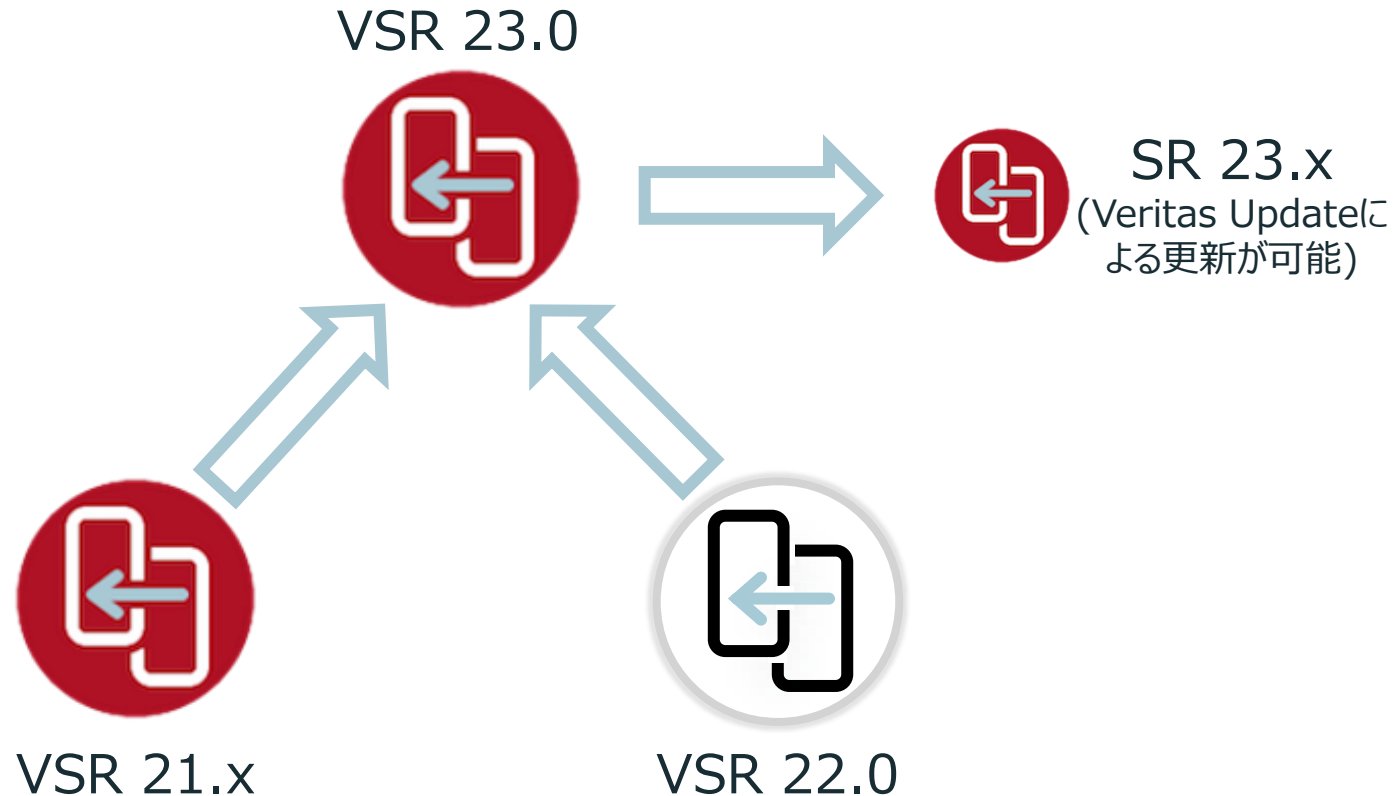
デフォルトのターゲットは、削除、編集できない

次の同期: 30 分

バックアップジョブの適用



サポートされているVeritas System Recovery 23へのアップグレード



- VSR21.xおよびVSR22から直接VSR23にアップグレードが可能

- VSR18以下のバージョンからの直接アップグレードは不可

※ VSR21.x/22にアップグレードしてからVSR23にアップグレードすることは可能（段階アップグレード）

- VSR23のManagerからVSR22/21.xのライセンスの変更はできない。

※但し、VSR23のライセンスファイル(SLF)は変更が可能

The Veritas logo is displayed in white, uppercase letters in the top right corner of the image. The background is a dark blue server room with glowing blue light trails and binary code patterns.

VERITAS™

A large red arrow graphic pointing to the right, containing the Japanese text 'ありがとうございました!' (Thank you very much!).

ありがとうございました!

Copyright © 2022 Veritas Technologies, LLC. All rights reserved.

This document is provided for informational purposes only and is not intended as advertising. All warranties relating to the information in this document, either express or implied, are disclaimed to the maximum extent allowed by law. The information in this document is subject to change without notice.

The Veritas logo is displayed in red, uppercase letters in the bottom right corner of the image.

VERITAS